

平成28年9月30日発行

コンサが首位を守る。永山は稚内に大勝し2位浮上!

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は9月4日(日)に東川ゆめ公園などで第11節の4試合が行われました。首位を走るコンサドーレ旭川2ndは、森田のハットトリックの活躍で、永山南に6対2で大勝。首位の座を守りました。永山はアウェーゲームで稚内と対戦。攻撃陣が爆発し、島森のハットトリックの活躍もあり、9対2で大勝し、2位に浮上しました。

9月4日(日) 名寄健康の森

枝幸 3-2 (1-0) 北門

得点者 高橋史 (38分), 高橋澤 (63分), 佐賀 (76分) (枝) 水正 (63分, 72分) (北)
枝幸 GK 木浪 DF 佐藤康, 高橋史, 成田, 野坂 MF 濱田, 横内琉, 袖岡, 高橋澤,
佐賀 FW 清水幹

北門 GK 瀧田 DF 高橋, 星, 大島, 丸山 MF 高森 (白川, 原涼), 籠場, 那須,
堀本 FW 水正, 山本

試合は北門ペースで進む。FW水正を起点に何度も枝幸ゴールに襲いかかる。しかし、枝幸 GK 木浪のスーパーセーブに合い、得点を奪えない。木浪の好守でリズムにのった枝幸は、38分佐賀の絶妙なCKを高橋史がヘッドで合わせて先制する。後半は両チーム譲らず一進一退の攻防となる。58分北門は山本のスルーパスに抜け出した水正がDFをかわして同点ゴールを決める。しかし枝幸は63分高橋澤が左サイドでパスを受けミドルシュートを決めて再び突き放す。北門は72分水正が堀本とのリターンパスから再び同点とする。しかし枝幸は76分成田、濱田とつないで佐賀が決勝ゴールをあげ、勝ち点で稚内に並んだ。

稚内若葉台球場

永山 9-2 (5-1) 稚内

得点者 島森 (15分, 38分, 48分), 吉田直 (28分), 石原 (32分), 小野田 (36分),
鈴木 (44分), 藤田大 (61分), 齋藤 (77分) (永) 0-G (3分), 本間 (75分) (稚)

永山 GK 吉田駿 (成田) DF 石原 (藤田翔), 小野田, 工藤, 遠藤 (藪内)

MF 藤森, 吉田直 (齋藤), 佐竹, 鈴木 (秋山) FW 山本, 島森 (藤田大)

稚内 GK 志田渉 (田村) DF 小鹿央 (志田司), 吉田, 石本, 石塚 (工藤)

MF 山口 (小鹿紘), 大屋, 新田 FW 大橋, 小野 (菅原), 本間

雨の中でのゲームは3分稚内のCKを永山がオウンゴールでスタートする。稚内が先制するもゲームは終始永山ペースで展開する。15分右サイドから永山が攻撃を仕掛け、ゴール前での混戦の中、永山島森が抜けだしGKとの1対1を落ち着いて決め同点とすると、28分永山は佐竹のCKを吉田直がペナルティエリア中央で受け、ゴールを決める。さらに32分永山山本が左サイドをドリブルでDFをかわしセンターリング、石原がダイレクトボレーで豪快に決め3点目。更に36分永山佐竹のCKを小野田がヘディングで合わせ4点目。38分永山には吉田直の右サイドからのクロスボールに島森がヘディングで決め、前半5得点し、試合をほぼ決定づける。後半も44分石原のクロスから鈴木がヘッドで合わせると、48分には吉田直のセンターリングを島森が体で押し込む。61分には佐竹の右CKから藤森が折り返し藤田大がボレーで決める。稚内もカウンターからチャンスを掴もうとし、75分稚内CKを本間が合わせ1点を返す。その後77分永山齋藤が1点を追加し、島森のハットトリックを含む大量9得点をし、永山が大勝し、2位に浮上した。

稚内南 4-1 (1-1) 愛宕

得点者 中村 (32分, 52分), 0-G (42分), 山本凌 (62分) (稚) 佐藤 (35分) (愛)

稚内南 GK 高橋 DF 大岩, 山本翔 (南口), 稲田翔, 橋本脩 MF 中村 (宗像慎),
宗像幹, 稲田椋, 武藤 (合羽井) FW 山本 (田中), 佐藤

愛宕 GK 高木悠 DF 三宅, 鎌田, 有持, 谷口 MF 三浦, 藤井 (浅野),

佐藤 (高木虎), 滝ヶ平 (菅原), 高橋 FW 古本

序盤稚内南はサイドの深いエリアに侵入し、下がったDFラインの前方のスペースに山本凌、宗像、佐藤がうまくかかわりながらポジションをとりミドルシュートを放つが、愛

宕 GK 高木悠が安定したセービングを見せる。稚内南は32分宗像幹の鋭いカーブを描いたCKから中村が押し込み先制する。35分愛宕は左サイド佐藤がスピードに乗ったドリブルから中央にカットインし左足で美しい弧を描くシュートをサイドネットに突き刺し同点に追いつく。勢いづいた愛宕は高橋、古本が攻撃の起点になり鋭いカウンターアタックを見せる。しかし稚内南は42分宗像幹の左からのクロスが0-Gを誘い勝ち越すと、52分稲田椋の横パスを中村がダイレクトでロングシュートをたたき込み追加点をあげる。さらに62分にはDFラインの背後に抜け出した山本凌がGKの位置を見てループシュートを決める。4対1で快勝した稚内南が7連勝し3位にまで順位をあげた。



東川ゆめ公園

コンサ旭川2nd 6-2 (3-0) 永山南

得点者 森田 (31分, 35分), 工藤 (37分), 小松 (41分), 森田 (51分),
成田 (81分) (コ) 小森澤 (42分), 定岡 (63分) (永)

コンサ GK 長田 DF 粥川 (水口), 佐々木, 旭 (梶), 小林 MF 荒川 (小松),
工藤 (布施), 中村, 阿部 FW 成田, 森田

永山南 GK 和田 DF 高橋, 柳谷, 伊藤, 中村 MF 大平, 小森澤, 柿崎, 定岡,
茗原 (萩原, 堀井) FW, 澤田

立ち上がり永山南が決定的なチャンスをつかむが阻まれる。徐々に試合はコンサのペースとなり、永山南は小森澤を中心としたカウンターからの攻撃になる。31分ゴール前の混戦から森田が押し込んで先制すると、35分にも再び森田がこぼれ球をプッシュして追加点をあげる。後半入っても攻撃の手を緩めないコンサは、37分工藤がGKの頭上を破るロングシュートを決めると41分には小松が4点目をあげる。永山南も澤田のパスを受けた小森澤が42分に1点を返すが、コンサは51分森田がハットトリックを完成させる。定岡の得点で追いすがる永山南だが、コンサは追加タイム成田がだめ押しのゴールを決めて首位を守った。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

9月3日 東明中学校

永山 2-0 (2-0) 東明串田 (3分), 中村 (16分) (永)

9月4日 東川ゆめ公園

東明 1-1 (1-0) 緑が丘飛騨野 (14分) (東) 谷口 (23分) (緑)

TRAUM 10-0 (5-0) リベルタ

升田 (3分, 6分), 竹林 (7分, 28分, 44分), 深海 (23分, 24分), 横山 (31分),

上村 (35分), 坂部 (47分) (T)

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

9月3日 花咲球技場

東陽 2-0 (1-0) 北門今 (10分), 中井 (35分) (東)

東光 1-0 (1-0) 明星武田 (12分) (東)

東明中学校

永山 0-0 (0-0) 愛宕

9月4日 花咲球技場

東光 1-0 (1-0) 鷹栖武田 (10分) (東)

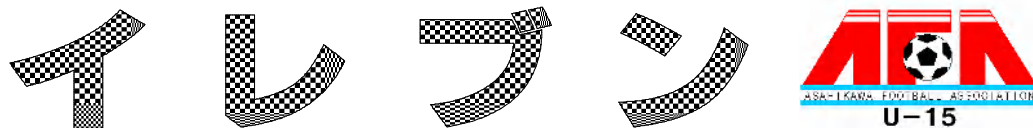
忠和 2-0 (1-0) 美瑛福井 (13分), 中西翔 (47分) (忠)

東川ゆめ公園

永山南 3-0 (1-0) 東明菊地 (5分), 武井 (43分), 萩原 (48分) (永)

留萌浜中運動公園

広陵 2-1 (1-1) 留萌藤木 (20分), 高橋 (45分) (広) 浅岡 (22分) (留)



平成28年9月30日発行

コンサは鬼門の地でドロー。次節永山との天王山に！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は9月11日（日）に稚内若葉台などで第12節の4試合が行われました。首位を走るコンサドーレ旭川2ndは、稚内南とのアウェーゲームに臨み苦戦。59分の成田のゴールでなんとかドローに持ち込みました。名寄健康の森で枝幸と対戦した永山は、山本、鈴木、吉田直がそれぞれ2得点ずつあげ6対1快勝。次節コンサ旭川2ndとの天王山に臨むことになりました。

9月11日（日）名寄健康の森

永山6-1（1-0）枝幸

得点者 山本（34分、58分）、鈴木（41分、67分）、吉田直（65分、66分）（永）袖岡（4分）（枝）

永山 GK成田（大西） DF石原、小野田、工藤、遠藤（秋山） MF藤森、吉田直（末永）、佐竹、鈴木（齊藤） FW山本（藤田翔）、藤田大（藪内）

枝幸 GK木浪 DF佐藤康、高橋史、成田、野坂 MF濱田、横内琉、袖岡、高橋澤 FW清水幹、佐賀

永山は序盤から佐竹を中心にゲームを組み立て、組織的に攻め込みペースをつかむ。枝幸は佐賀を軸にカウンターから攻撃を仕掛けようとするが、永山藤森が中盤の底で相手の攻撃の芽をつみ、最終ラインでは小野田がラインを統率し、枝幸にシュートを打たせない。右サイドの石原、吉田直から何度もクロスを入れるが、GK木浪に阻まれていた永山だが、34分石原の右サイドのクロスボールにファーポストに逃げながら山本がヘッドで決めて先制点を奪う。41分には右スローインを起点に山本の横パスを受けた鈴木が追加点をあげる。枝幸も46分佐賀のパスを受けた袖岡が決めて1点差に詰め寄る。勢いにのった枝幸は佐賀が好シュートを放つが永山GK成田の好セーブに防がれる。58分永山は右CKから吉田直のシュートを山本が押し込んで3対1とすると、61分には山本のシュートのこぼれ球を吉田直がつめて4点目。66分には山本、秋山と渡って吉田直が5点目を決める。攻撃の手を緩めない永山は67分佐竹のパスを鈴木がゴール正面に走り込んでループシュートを決める。試合は6対1で永山が大勝し、2位の座をキープした。



稚内富士見球場

稚内7-5（3-2）永山南

得点者 本間（35分、38分、58分、73分）、石本（47分）、吉田（55分、75分）（稚）柿崎（34分）、澤田（37分、45分）、小森澤（39分、67分）（永）

稚内 GK志田渉 DF小鹿央、小野、菅原、石本、MF山口、大屋、新田 FW大橋（石塚）、吉田、本間

永山南 GK和田 DF高橋、柳谷、伊藤、中村 MF大平、柿崎、定岡 FW小森澤、茗原、澤田

サイド攻撃からゴール前でチャンスがうかがう稚内ペースで試合が進む。永山南もDFラインで丁寧にパスをつなぎFWをターゲットにロングボールを中心に攻撃を展開する。33分稚内GKのクリアボールを永山南⑦が拾い、ピッチ中央ペナルティエリア手前でパスを受けた柿崎がシュートを決め先制する。直後の35分稚内大屋のドリブルから山口、本間とつなぎゴールを奪い同点とする。37分永山南澤田、38分稚内本間と両チーム1点ずつ追加して、39分永山南小森澤がドリブルで相手ペナルティエリアに進入し稚内DF、GKと交錯しながらもこぼれ球を押し込み永山南が勝ち越して前半を終える。後半も両チームゴールの奪いとなり、45分永山南CKからDFのクリアミスで定岡が拾い、ゴール前に折り返したボールに澤田があわせて2点差とするが、48分稚内石本の直接FK、56分本間のドリブルからのシュートで再び同点に追いつく。59分稚内石本が自陣DFラインからドリブルで持ち込みそのままシュート、GKが弾いたボールを本間が押し込み、この日初めて稚内がリードを奪う。68分に永山南小森澤のゴールで同点とされるが、74分稚内本間、76分稚内吉田が決める、激しいゴールの奪い合いは、7得点を挙げた稚内が2点差で勝利した。

稚内南1-1（1-0）コンサ旭川2nd

得点者 佐藤（27分）（稚）成田（59分）（コ）

稚内南 GK高橋 DF大岩、山本翔（南口）、稲田翔、橋本脩 MF中村、宗像幹、稲田椋、武藤 FW山本（宗像慎）、佐藤

コンサ GK島田（土門） DF粥川、佐々木、梶、小林 MF中村、小松（水口）、布施（高桑）、阿部（岡本） FW成田（高橋）、森田

コンサが丁寧にボールを繋ぎ、ボールを支配する。どのエリアでも短い距離でサポートの動きを繰り返して、トライアングルを形成し、正確なコントロールでボールを保持しながらゴールを狙う。特にインサイドハーフ⑦中村、⑩布施が良く両サイドに顔を出し、攻撃の中心になる。一方、稚内南はブロックを形成しながら中盤から連動した守備でバイタルエリアまでボールを運ばせず、我慢強く守備を続け、⑫佐藤と⑭山本凌のコンビネーションを中心にカウンターアタックを仕掛ける。立ち上がり8分、DFラインの背後に抜け出したコンサ⑧森田が右足を振り抜くもわずかに枠の外。27分、ハーフウェーライン付近でボールを奪った⑭山本凌がDFラインの背後へスルーパス。トップスピードでボールを受けた⑫佐藤がDFをかわして先制点を挙げる。失点後もコンサのペースは変わらず、ボールを支配するが、くさびのパスに対してはCB⑤稲田翔⑨橋本が的確なチャレンジ&カバーを繰り返し、決定機を作らせない。1点を追うコンサは後半に入ると、縦のパスを増やしてさらに攻勢に出る。粘り強くチームディフェンスを続ける稚内南も49分、PA内に侵入した③中村がGKとの1対1のチャンスを作り出す。放ったシュートはゴール右上にわずかに外れる。その後も稚内南の鋭いカウンターに対してはコンサ④佐々木が鋭い読みと出足でピンチの芽を摘み取る。一進一退の攻防が続くが、54分、右SB⑨梶がサイドチェンジから高い位置へオーバーラップ。中に折り返したボールを⑫成田が落ちていて決め同点とする。その後は、高い技術のコンサに対して粘り強い守備を続ける稚内南だが、奪ったボールをロストしてしまう場面が続く、苦しい時間が続くも耐える。終盤、お互いに前線に人数をかけ、より攻守にスピーディーな展開になるが、両チームともゴールをこじ開けることができず、お互いに持ち味を出した熱戦はドローに終わった。

東川ゆめ公園

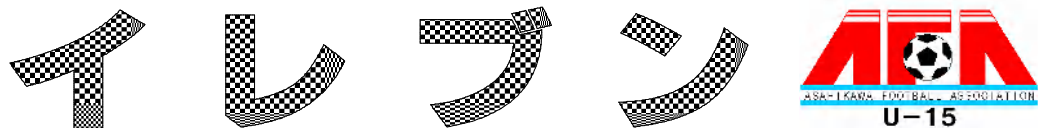
愛宕4-0（1-0）北門

得点者 佐藤（28分）、古本（60分、73分）、浅野（79分）（愛）

愛宕 GK高木悠（大久保） DF三宅、有持、谷口、宮地（坂田） MF三浦（浅野）、藤井（竹内）、佐藤（高木虎）、滝ヶ平、高橋（野坂） FW古本

北門 GK瀧田 DF大島（高橋）、星、丸山、原悠（白川） MF高森、籠場、那須（原涼）、堀本 FW水正、山本

北門は水正、愛宕は古本を中心に両者主導権を握ろうと縦に速い攻撃を繰り返す。次第に愛宕が押し込む時間が増え、28分高橋のスルーパスから佐藤がDFをかわして先制シュートを決める。後半も愛宕のペースで試合は進み、60分古本が追加点をあげると、73分には滝ヶ平のCKから再び古本が決める。79分には浅野のCKが直接決まり4対0で大勝。暫定ながら2位に返り咲いた。



平成28年9月30日発行

天王山を制し、コンサ旭川2ndが事実上の優勝を手中に！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は9月19日（月）に名寄健康の森などで第13節が行われました。東川ゆめ公園で行われた天王山、永山とコンサ旭川2ndは、コンサ旭川が高いボール支配率で永山を圧倒します。14分に荒川が先制点をあげると、その後もゲームを支配し、永山につけている隙を与えません。57分水口、70分中村と追加点をあげたコンサ旭川が3対0で快勝。得失点差で大きくアドバンテージを握るコンサ旭川が事実上の優勝を決めました。

第13節 9月19日（月）名寄健康の森

稚内南 3-0 (2-0) 枝幸

得点者 宗像幹 (23分)、中村 (26分)、稲田椋 (41分) (稚)

稚内南 GK高橋 DF大岩、山本翔 (南口)、稲田翔、矢野川 MF中村 (橋本脩)、合羽井、鏡山 (山田)、稲田椋 FW宗像幹 (佐藤)、田中 (梶浦)

枝幸 GK木浪 DF佐藤康、高橋史、成田、野坂 MF濱田、袖岡、高橋滯、佐賀、板井 FW清水幹

稚内南と枝幸の対戦は、23分田中のパスを受けた宗像幹が右サイドからシュートを決めて先制する。さらに26分には宗像幹から中村と渡り、右からミドルシュートを決めて追加点を奪う。その後のリズムを握り続けた稚内南が41分左サイドをドリブル突破した稲田椋が駄目押しの3点目を奪い3対0で快勝。驚異の後半戦の追い上げで3位まで順位をあげた。

東川ゆめ公園

北門 4-3 (2-0) 稚内

得点者 那須 (13分)、水正 (39分)、高森 (52分、66分) (北) 坂本 (46分)、大屋 (55分)、菅原 (78分) (稚)

北門 GK瀧田 DF高橋、大島、丸山、原悠 (堀本) MF星、高森、籠場、那須 FW水正 (荒瀬)、山本

稚内 GK志田渉 DF小鹿央 (田村)、小野、菅原、石本、MF山口、大屋、新田 (石塚) FW工藤 (坂本)、大橋、本間

立ち上がりから北門が優勢に試合を進める。13分籠場の落としたボールを那須がダイレクトにミドルシュートを決めて先制する。さらに39分には山本のアシストから水正が2点目を奪う。しかし稚内は本間の飛び出しなど速攻からチャンスを作り、46分菅原のクロスから坂本がヘッドで決めて1点を返す。北門も52分CKのこぼれ球から高森が押し込んで突き放すと、稚内も55分大屋が決めて追いつく。北門は66分高森がCK後の混戦からこぼれ球に反応した高森が4点目をあげる。78分稚内も菅原が1点を返すが、後手後手に回った展開を追い付かず、点の取り合いは北門が制した。



コンサ旭川2nd 3-0 (1-0) 永山

得点者 荒川 (14分)、水口 (57分)、中村 (70分) (コ)

コンサ GK島田 (長田) DF山内 (佐々木)、粥川 (旭)、梶 (高橋)、小林 MF中村、工藤 (浅田)、荒川 (小松)、布施 (水口) FW森田 (今)、阿部

永山 GK吉田駿 DF石原、小野田、工藤、遠藤 MF藤森、吉田直、佐竹、鈴木 (藪内) FW山本 (秋山)、藤田大 (島森)

大詰めを迎えた首位攻防戦のコンサと永山。試合開始早々からコンサはDF山内にGK

島田も加わり、中盤の中村、工藤らが中心となってボールポゼッションで勝利、永山を押し込む。14分には阿部が左サイドからセンタリング、ゴール中央にいた荒川が落ち着いたトラップからシュートを決め先制点を奪う。この1点で苦しくなった永山は山本のボールキープから反撃に出ようとするが、コンサのハードワークした守備にあい、なかなかシュートまで持ち込めない。逆にコンサは57分森田のアシストから水口が貴重な追加点をあげる。さらに70分には粥川のラストパスから中村が駄目押しの3点目をあげる。貴重な勝ち点3を奪ったコンサは、2位の愛宕との得失点差も大量にリードし、ほぼ初優勝を手中に収めた。

愛宕 4-1 (3-1) 永山南

得点者 古本 (5分、7分、51分)、高橋 (10分) (愛) 定岡 (25分) (永)

愛宕 GK高木悠 (大久保) DF三宅、鎌田、有持、谷口 MF三浦 (菅原)、藤井、佐藤 (高木虎)、滝ヶ平、高橋 FW古本

永山南 GK和田 DF高橋、堀井、伊藤、若原 MF中村、定岡、菊地 FW柿崎、小森澤、澤田

愛宕と永山南は、愛宕が藤井、滝ヶ平の中盤から前線の古本にボールを集め、高橋がサポートする縦に速い攻撃を見せ、永山南守備陣を押し込む。永山南高橋もハードマークで対応するが、愛宕は5分鎌田のクロスに古本が先制点を奪うと、7分には三浦のスルーパスから古本が抜け出してドリブル。そのままスピードに乗って2対0とする。さらに10分には滝ヶ平のシュートの反応した高橋がコースを変え、3対0とするゴールを決める。永山南も小森澤が運動量豊富に中盤を動きまわり反撃。25分には小森澤の縦パスから定岡が決めて1点を返す。その後も永山南が小森澤、柿崎を中心に攻撃。愛宕は佐藤、古本、高橋がゴールに迫る。51分愛宕は古本が駄目押しのゴールを決めハットトリックを完成。4対1で勝利し2位に浮上した。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

9月10日 東川ゆめ公園

TRAUM 12-0 (7-0) 緑が丘 晴披 (7分、10分、40分)、深海 (8分、31分)、竹林 (13分、20分、26分、37分)、升田 (38分)、横山 (52分)、井川 (41分) (T) 東明 2-0 (0-0) 女子トレセン 土田 (26分)、藤田 (39分) (東)

神居東中学校 永山 11-1 (5-0) リベルタ

糸田 (5分、7分、12分)、鴻上 (8分)、串田 (16分、25分、27分)、福田 (29分)、大槻 (33分)、中村 (41分、47分) (永) 山本 (38分) (リ)

9月17日 花咲球技場

広陵 3-0 (0-0) 女子トレセン 藤澤 (35分、39分)、柄澤 (49分) (広)

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

9月10日 神居東中学校

広陵 2-0 (1-0) 神楽石黒 (1分)、宮田 (49分) (広)

増毛中学校

留萌 0-0 (0-0) 忠和

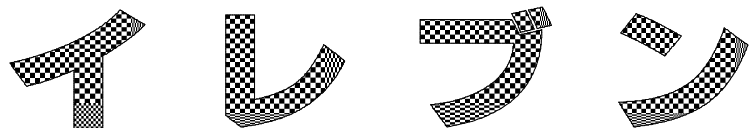
花咲球技場

永山南 2-1 (0-1) 北星 武井 (37分)、小森 (41分) (永) 角井 (7分) (北)

9月11日 花咲球技場

啓北 4-4 (1-2) 北星

辻 (10分)、金井 (30分、46分)、上ヶ島 (33分) (啓)
堀田 (13分、18分、27分)、甲谷 (49分) (北)



平成28年9月30日発行

最終戦を大勝し、コンサ旭川2ndが初優勝を飾る！

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は9月24日（土）に東川ゆめ公園などで最終節の4試合が行われました。絶対的優位に立つコンサドーレ旭川2ndは、最終戦を北門と対戦。1分、4分と阿部の連続ゴールで波に乗り、水口のハットトリックなどもあり8対0で大勝。初優勝に華を添えました。2位争いは2度のリードを許しながらも、佐藤の2得点の活躍で逆転勝ちに成功した愛宕中学校が入りました。また、稚内との試合を、宗像幹の決勝ゴールで逆転勝ちした稚内南が3位のメダルを獲得しました。

9月24日（土）名寄健康の森

永山南 5-0 (3-0) 枝幸

得点者 定岡 (14分, 29分, 31分), 中村 (66分), 柿崎 (75分) (永)

永山南 GK和田 DF高橋, 柳谷, 堀井, 伊藤 MF中村, 大平, 定岡 FW柿崎,

小森澤 (茗原), 澤田

枝幸 GK木浪 DF佐藤康, 高橋史, 成田, 野坂 MF濱田, 横内, 袖岡, 高橋澤,

板井 FW清水幹

枝幸は高橋澤が攻撃の起点となりチャンスを作る。一方永山南は、右サイドから攻撃を組み立てる。13分永山南は小森澤, 柿崎, 定岡とつないで守備陣を崩し、チャンスを作る。そして1分後小森澤のセンタリングに定岡が合わせて先制する。さらに29分には澤田の左サイドのクロスから定岡が再びゴールを決め2対0とする。31分には再び澤田の左クロスを起点に定岡がハットトリックを完成するゴールを決め3対0で前半を折り返す。後半も攻撃の手を緩めない永山南は、66分柿崎からのパスを受け中村が4点目を奪うと、75分には定岡の折り返しを柿崎が決めてだめ押しの5点目。最終戦を5対0の快勝で飾った。

稚内若葉台球場

稚内南 2-1 (0-0) 稚内

得点者 佐藤 (54分), 宗像幹 (61分) (南中) 本間 (52分) (稚中)

稚内南 GK高橋 DF大岩 (南口), 山本翔 (宗像慎), 稲田翔, 橋本脩

MF中村 (矢野川), 宗像幹, 稲田椋, 武藤 (合羽井) FW佐藤, 梶浦 (山本)

稚内 GK志田渉 DF小嶋央, 小野, 菅原, 石本 MF山口, 大屋, 新田

FW吉田 (石塚), 大橋, 本間

稚内南はDFラインから丁寧にパスをつなぎ、⑦宗像, ⑩佐藤を起点に攻撃を組み立てる。一方、稚内は、ロングボール中心にFWを走らせ、カウンターからチャンスをおこす。前半は両チームともシュートチャンスをつくるが、スコアレスのまま終了。52分稚内は相手陣内で得たFKを⑨石本が直接狙い、GKがはじいたところを⑪本間が押し込んで先制。稚内南も54分⑩稲田椋が左サイドをドリブル突破し、ゴール前へ折り返したボールに⑫佐藤が合わせて同点とする。その後も稚内南ペースで試合は進むが、稚内DFも⑨石本が中心となり、体を張ってゴールを守る。61分稚内南は右サイドから攻撃を仕掛け、中央でパスを受けた⑦宗像がドリブルからシュートを決め、勝ち越しのゴールを奪う。稚内も最後までチャンスをおこす。アディショナルタイム相手ペナルティエリア付近で得たFK。⑩大屋が直接おこすもGKにキャッチされタイムアップ。最終節、稚内同士の戦いは、稚内南が逆転勝利を収めた。

東川ゆめ公園

愛宕 3-2 (1-1) 永山

得点者 滝ヶ平 (28分), 佐藤 (71分, 78分) (愛) 島森 (15分), 山本 (59分) (永)

永山 GK吉田駿 DF石原, 小野田, 工藤, 遠藤 MF藤森, 吉田直, 佐竹,

鈴木 (秋山) FW山本 (藤田大), 島森 (藪内)

愛宕 GK高木悠 DF三宅, 鎌田, 有持, 谷口 MF三浦 (菅原), 藤井, 佐藤,

滝ヶ平 (上堀), 高橋 FW古本

永山は藤森, 佐竹のサイドチェンジを有効に使い、右サイド石原, 左サイドの遠藤の再

三のオーバーラップからチャンスを作る。15分には吉田直のクロスボールに島森がダイレクトのボレーで合わせて先制する。その後も藤森らが好シュートを放つが体を張って守る守備陣から得点を奪えない。愛宕は古本, 佐藤のスピードを生かして縦にボールを入れて攻撃を仕掛ける。28分愛宕は古本の精度の高い右CKに滝ヶ平が頭で合わせて同点に追いつく。後半に入り59分永山は佐竹の左サイドからの横パスをDFの間で受けた山本が落ちていて決めて勝ち越す。その後もCKやサイドからの攻撃で永山が攻め込むが、愛宕GK高木悠の守備範囲の広いプレーで追加点を奪えない。すると愛宕は71分藤井のパスを受けた佐藤が個人技でDFをかわして同点ゴール。さらに78分には菅原のスルーパスから再び佐藤



が決勝ゴールを奪い、逆転勝ち。2位でフィニッシュした。

コンサ旭川2nd 8-0 (4-0) 北門

得点者 阿部 (1分, 4分), 水口 (9分, 45分, 47分), 中村 (31分), 浅田 (58分),

江良 (67分) (コ)

コンサGK島田 (長田) DF山内 (佐々木), 江良, 梶 (高橋), 小林 MF中村,

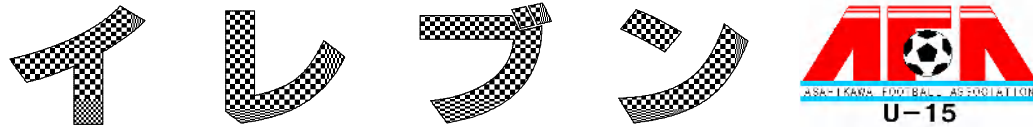
小松 (高桑), 布施 (塚下), 岡本 (旭) FW水口 (浅田), 阿部

北門 GK加藤 (鎌本) DF高橋 (原悠), 星, 大島, 丸山 MF高森 (宮武), 竜場,

那須 (石川), 原涼 (堀本) FW水正 (荒瀬), 山本

ほぼ優勝が確定しているコンサは1分中盤からのパスを受けた阿部がドリブルで抜け出しGKとの1対1を決め先制する。4分には江良からのパスを受けた阿部が追加点。この1点で楽になったコンサは圧倒的なボールキープから北門ゴールに襲いかかる。9分水口が得点した後、31分に中盤でパスカットした中村がGKとの1対1を決め4対0で前半を折り返す。後半に入っても攻撃の手を緩めないコンサは、45分岡本のアシストから水口、47分には江良のラストパスから水口がハットトリックを決めるゴールをあげる。その後も浅田, 江良と得点したコンサがゴールラッシュで大勝。ブロックカブス初優勝を飾った。





平成28年9月30日発行

2ndチームとして初の優勝を飾った北海道コンサドーレ旭川2nd

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権 兼 第8回道北ブロックカブスリーグU-15

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権兼第8回道北ブロックカブスリーグU-15は2ndチームの北海道コンサドーレ旭川U-152ndの優勝で幕を閉じました。開幕直後から高い技術と戦術で、他のチームを上回るボールポゼッション率を誇り、圧倒。愛宕中学校にこそ1敗を喫しましたが、10勝3分1敗の好成績で、独走での優勝というにふさわしい活躍でした。2位の愛宕中学校は古本という絶対的エースを擁し、高橋、佐藤といった攻撃陣が優勝したコンサに迫る43得点をあげました。ただ前半戦に下位にいた北門とや枝幸に取りこぼしたことが悔やまれます。同じことは稚内南についても同様で、第5節から7連勝を含む9勝1分という成績を誇りながら、開幕4連敗が響き、3位に甘んじました。

第8回道北ブロックカブスリーグU-15 兼

第23回旭川大雪ライオンズクラブ旗争奪ジュニアユース選手権

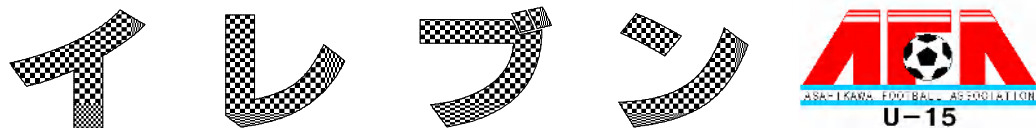
	コンサ2nd	愛 宕	稚内南	永 山	北 門	永山南	稚 内	枝 幸	試合数	勝	分	敗	勝点	得点	失点	得失差
コンサ2nd		○3-1	○1-0	△1-1	○5-0	○2-1	○4-1	○3-0	14	10	3	1	33	46	11	35
	●2-3		△1-1	○3-0	○8-0	○6-2	△1-1	○6-0								
愛 宕	●1-3		○2-0	○5-2	●2-3	○4-2	○3-1	●0-2	14	10	0	4	30	43	24	19
	○3-2	●1-4		○3-2	○4-0	○4-1	○7-2	○4-0								
稚内南	●0-1	●0-2		●0-1	○3-1	●1-2	○3-1	○5-1	14	9	1	4	28	30	12	18
	△1-1	○4-1		○6-0	○1-0	○1-0	○2-1	○3-0								
永 山	△1-1	●2-5	○1-0		○2-0	○2-0	○4-2	○3-2	14	8	1	5	25	34	27	7
	●0-3	●2-3	●0-6		●1-2	○1-0	○9-2	○6-1								
北 門	●0-5	○3-2	●1-3	●0-2		●0-4	○3-0	△1-1	14	5	1	8	16	19	39	-20
	●0-8	●0-4	●0-1	○2-1		○3-2	○4-3	●2-3								
永山南	●1-2	●2-4	○2-1	●0-2	○4-0		○4-3	○5-1	14	5	0	9	15	33	35	-2
	●2-6	●1-4	●0-1	●0-1	●2-3		●5-7	○5-0								
稚 内	●1-4	●1-3	●1-3	●2-4	●0-3	●3-4		○3-0	14	2	1	10	10	32	50	-18



優勝した北海道コンサドーレ旭川U-15 2nd

優 勝 北海道コンサドーレ旭川U-15 2nd 第3位 稚内市立稚内南中学校
第2位 旭川市立愛宕中学校
得点王 古本 玲士 (愛宕中学校3年) 23点

ベストイレブン	得点ランキング
GK長田 蒼 (コンサ旭川2nd3年)	1 古本 玲士 (愛宕中学校3年) 23点
DF稲田 翔 (稚内南中学校3年)	2 本間 裕大 (稚内中学校3年) 12点
DF山内 裕也 (コンサ旭川2nd3年)	3 定岡 賢司 (永山南中学校3年) 11点
DF小野田 凌 (永山中学校3年)	4 水正 駆 (北門中学校3年) 10点
MF工藤 幹大 (コンサ旭川2nd3年)	5 吉田 直人 (永山中学校3年) 9点
MF中村 領優 (コンサ旭川2nd2年)	6 佐藤 陽成 (稚内中学校1年) 8点
MF佐賀 歩夢 (枝幸中学校3年)	島森 琉空 (永山中学校3年)
MF水正 駆 (北門中学校3年)	佐藤 励哉 (愛宕中学校3年)
MF高橋 康平 (愛宕中学校3年)	小森 滯弥 (永山南中学校3年)
FW小森 滯弥 (永山南中学校3年)	柿崎 舞斗 (永山南中学校3年)
FW古本 玲士 (愛宕中学校3年)	11 中村龍野輔 (稚内南中学校3年) 7点
	12 鈴木 章斗 (永山中学校3年) 6点
	13 宗像 幹太 (稚内南中学校3年) 5点
優秀選手	高橋 一樹 (稚内南中学校3年)
GK 高橋 一樹 (稚内南中学校3年)	高橋 滯二 (枝幸中学校2年)
GK 木浪 涼七 (枝幸中学校3年)	成田 草介 (コンサ旭川2nd2年)
GK 瀧田 弥慶 (北門中学校3年)	梶 誠実 (コンサ旭川2nd2年)
GK 高木 悠志 (愛宕中学校3年)	森田 琉冬 (コンサ旭川2nd2年)
DF 石本 尊 (稚内中学校3年)	小松 天汰 (コンサ旭川2nd2年)
DF 高橋 直輝 (永山南中学校3年)	水口 瑠斗 (コンサ旭川2nd2年)
DF 石原 慶一 (永山中学校3年)	大橋 拓真 (稚内中学校3年)
DF 三宅 雄斗 (愛宕中学校3年)	21 菅原 遙斗 (愛宕中学校3年) 4点
DF 上堀 倅汰 (愛宕中学校3年)	22 稲田 椋 (稚内南中学校3年) 3点
MF 中村龍野輔 (稚内南中学校3年)	山本 快成 (永山中学校3年)
MF 宗像 幹太 (稚内南中学校3年)	高橋 康平 (愛宕中学校3年)
MF 大屋 智樹 (稚内中学校3年)	松澤 成 (コンサ旭川2nd3年)
MF 荒川 大成 (コンサ旭川2nd3年)	工藤 幹大 (コンサ旭川2nd3年)
MF 山本 岳 (北門中学校3年)	中村 領優 (コンサ旭川2nd2年)
MF 定岡 賢司 (永山南中学校3年)	堀本 紫音 (北門中学校3年)
MF 大平 倭士 (永山南中学校2年)	吉田 裕哉 (稚内中学校2年)
MF 佐竹 宏紀 (永山中学校3年)	石本 尊 (稚内中学校3年)
MF 吉田 直人 (永山中学校3年)	大屋 智樹 (稚内中学校3年)
MF 滝ヶ平 俊 (愛宕中学校3年)	大平 倭士 (永山南中学校2年)
MF 佐藤 励哉 (愛宕中学校3年)	33 山本翔誠 (稚内南3年) 佐賀歩夢 (枝幸3年)
FW 稲田 椋 (稚内南中学校3年)	石原慶一 (永山3年) 遠藤璃玖 (永山3年)
FW 本間 裕大 (稚内中学校3年)	藤田大夢 (永山3年) 滝ヶ平俊 (愛宕3年)
FW 梶 誠実 (コンサ旭川2nd2年)	江良唯人, 荒川大成 (コンサ3年)
FW 高橋 滯二 (枝幸中学校2年)	高森 授 (北門3年) 布施 琉生 (コンサ2年)
FW 島森 琉空 (永山中学校3年)	阿部 秀哉 (コンサ1年) 菅原直人 (稚内2年)
	新田 征也 (稚内3年) 澤田 怜夢 (永南3年)



平成28年9月30日発行

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15, 9月3日に第12節の試合を中心に上富良野富原運動公園などで行われました。

9月3日(土) 上富良野富原運動公園

D1 B 緑が丘サテライト 5-1 (2-0) 上富良野

得点者 齋藤 (19分, 32分, 39分), 本田 (25分), 櫻田 (60分) (緑) 山口 (31分) (上)

緑サテ GK武藤 (佐藤) DF今野, 勝山, 安部, 浅野 MF石黒, 白杵, 本田 (久野)

FW齋藤 (櫻田), 湊谷, 森井

上富良野 GK村太 DF内田, 秋田谷, 會田, 浦島 MF岸田, 近藤, 岡澤, 山口,

千葉 (齋藤) FW長島

D1 A 増毛 7-0 (4-0) 富良野西

得点者 大井 (15分, 30分), 齋藤 (22分, 50分), 桂 (28分, 46分), 佐藤陸 (31分) (増)

増毛 GK赤塚 DF小笠原, 川井, 佐藤匠 (池田), 清野 MF石田 (小笠原),

佐藤陸, 桂, 大井 FW齋藤 (工藤)

富良野西 GK砂田 DF明神, 増田, 西川, 今野 MF荏原, 前田, 仁科, 澤田, 佐々木

FW河内

東明中学校

D1 B 北星 1-0 (1-0) F-SOLDIER永山

得点者 前川 (28分) (北)

北星 GK林 DF前川, 山本, 西田, 小西 MF八幡, 向井, 藤谷, 岩田

FW三浦 (久保), 杉田 (辻本)

F-SOL GK大西 DF山川, 富宅, 吉田駿, 菅原 MF浅田, 小原 (並木), 末永, 佐伯

FW竹中, 串田

D1 B 東明 1-0 (1-0) 啓北

得点者 吉岡 (15分) (東)

啓北 GK萬宮 DF藤原, 佐藤, 北山, 大市 (木下) MF中里, 上野, 田澤 (荒川),

金子 FW冨塚, 坂本 (上ヶ島, 中山)

東明 GK佐藤輝 DF栢木, 高尾, 山岡 (城戸), 福本 MF瀬戸,

高田 (藤田, 松野), 稲垣, 小原 FW吉岡, 松本

D2 D 鷹栖 8-0 (4-0) 光陽

得点者 楠本 (5分, 13分, 56分, 59分), 西田 (7分), 門木 (26分), 市川 (34分),

小高 (50分) (鷹)

鷹栖 GK清原 (MF太田) DF相内, 加賀, 藤川 (齊藤) MF鈴木, 西田 (市川),

本城 (武田), 齊藤, 楠本 FW門木 (濱坂), 高橋 (小高)

光陽 GK遠藤 DF羽賀, 鈴木, 小林, 秋山 MF二階堂, 佐藤 (桑谷), 田窪, 福谷

FW金津, 穴田

D2 D TRAUM B 1-0 (1-0) J-ELM永山

得点者 升田 (27分) (T)

警告 松本 (T) 成田 (J)

J-ELM GK成田 DF矢野, 樋口, 上西, 荒木 (鴻上) MF門木, 奥山, 遊佐,

工藤 (前田光) FW木内, 西村

TRAUM B GK関 DF五十嵐, 谷口, 林, 千葉 MF穴田 (管沼), 窪田 (平間), 松本,

竹林, 升田 FW井川 (横山)

富良野東 GK藤原 DF田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF高田, 西村, 野村, 神谷, 金山

FW高道

名寄 SC GK伊東 DF平間, 鈴木, 小林, 秋元 MF久末, 佐久間, 政木 綾 FW赤川,

三浦, 政木一

花咲球技場

D2 C 東陽 2-0 (1-0) 北門2nd

得点者 本庄 (6分, 43分) (東)

北門2nd GK大園 DF福川, 高森天, 宮武, 佐々木 (鎌本, 安済) MF水谷 (鈴木),

林, 石川, 澁柳 FW熊谷 (川島), 村川 (本間)

東陽 GK今 DF岩崎, 松原, 大西, 遠藤 MF柵木 (中井), 本庄 (橋本),

高橋一 (平沢), 齊藤, 植西 FW高橋東

D1 A 忠和 3-0 (1-0) 附属

得点者 澤出 (25分), 中井 (49分), 中西翔 (60分+3分) (忠)

忠和 GK前田 DF沢田 (山岡), 大西泰, 設楽 (馬場), 佐藤宏

MF大西勇 (大浪), 中井, 佐藤瑚 (鈴木), 山本 FW澤出, 中西堅 (中西翔)

附属 GK稲尾 DF長岡, 高野, 青島, 林 MF今井, 服部, 田川 崇, 飯田

FW田川 綾, 佐藤

D2 D 神楽 2-1 (1-1) 六合

得点者 木下 (11分, 48分) (神) 白簾 (16分) (六)

神楽 GK今井 DF笹山, 野田 (大盛), 田崎, 栢木 楓 MF栢木大, 谷口, 木下,

木村 (松尾), 中山 (大野) FW長岩

六合 GK森脇 DF滝口, 稲毛, 土谷, 渡邊 (富樫) MF安栗, 本田, 小島, 白簾,

森田 FW山中

9月3日(土)は第12節の試合を中心に名寄健康の森など4会場で9試合が行われました。

上富良野富原運動公園の緑が丘サテライトと上富良野は, 19分齋藤, 25分本田とゴールを

決めた緑が丘サテライトが優位に試合を進めます。31分上富良野も長島のスルーパスから

山口が決めて1点差にしますが, その後も齋藤ハットトリックなどで緑が丘サテライトが快

勝。12節を終えて首位に出ました。第2試合はAWAY増毛の攻撃力が爆発。15分大井が先制

点を奪うと, 22分には石田のラストパスから齋藤が加点。その後も着々と得点し, 大井の

2得点2アシストの活躍もあり, 7対0で大勝。7位に浮上しました。名寄健康の森での試合

は両チーム丁寧にパスを繋ぐ展開となりました。8分名寄SCは久末がミドルシュートを決め

て先制します。しかし富良野東は31分野村が同点ゴールを決めると, 50分には田賀の右か

らのセンタリングに西村がワントラップしシュート。これが決まり逆転勝ちを収め, 5分の

星にもっていきました。

会場が変更された東明中学校での第1試合ではF-SOL永山と北星が対戦しました。北星が

フィジカルを生かして前線へのフィードから攻撃を仕掛けます。28分北星は杉田が倒され

たPKを前川が決めて決勝点。4位ですが優勝戦線に留まりました。首位の啓北は東明と対戦。

序盤冨塚, 上野を中心に押し込む啓北ですが, なかなか得点できません。東明は吉岡を中

心にカウンターから攻撃を仕掛けます。15分東明は相手のミスをつき, 松本が吉岡に絶妙

のラストパス。蹴り込むだけで良かった吉岡が確実に決めて決勝点。その後は栢木, 福本

を中心に啓北の攻撃に粘り強く対応し, 残り2試合に参入戦進出の可能性を残しました。鷹

栖は5分に楠本が先制点を奪うと, その後ゴールラッシュ。楠本のハットトリックを含めて

7得点し大勝しました。TRAUM Bは, 竹林, 穴田を中心に中盤を組み立て, 27分には林のア

シストから升田が決勝点。門木が豊富な運動量を生かして攻撃をリードしたJ-ELMですが,

及びませんでした。

花咲球技場の第1試合は上位対決となりました。立ち上がりから優勢に試合を進めた東陽

は, 6分本庄が先制点を決めます。43分東陽は本庄が再びゴールを決め2対0で勝利。首位に

振り返りました。すでにグループ1位を決めている忠和は, 25分大西勇のアシストから澤出

が先制点を奪います。49分には佐藤宏の右サイドのドリブルから中井が追加点をあげると,

追加タイムには山本, 中西翔と渡って駄目押しのゴールをあげ快勝しました。神楽は11分

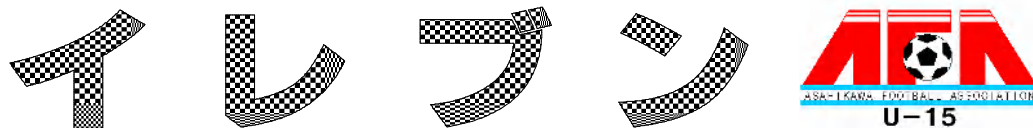
田崎のスルーパスから木下が先制点をあげます。六合も白簾が同点にしますが, 48分木下

がPKを決めて勝ち越し, 2対1の勝利で2位をキープしています。

名寄健康の森

D1 B 富良野東 2-1 (0-1) 名寄SC

得点者 野村 (31分), 西村 (50分) (富) 久末 (8分) (名)



平成28年9月30日発行

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月4日(日)に第12節の残り試合が行われました。後半戦上位グループに迫ってきたTRAUM SV旭川は、深海の2得点などで東光に快勝し、3位に浮上しました。東陽は土別との天王山を制しグループ1位に大きく前進しました。

9月4日(日) 上富良野富原運動公園

D1 B 富良野東2-0(0-0) 上富良野

得点者 野村(36分)(富)

警告 渡辺, 西村(富)

富良野東 GK 藤原 DF 田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF 高田, 西村, 野村, 神谷

FW 高道(藤野), 金山

上富良野 GK 村太 DF 内田, 秋田谷, 會田, 浦島(金子) MF 岸田(都知木), 近藤,

岡澤, 山口, 千葉(齋藤) FW 長島

D1 A 富良野西1-0(0-0) 中富良野

得点者 前田(38分)(富)

富良野西 GK 砂田 DF 明神, 前田, 西川, 今野 MF 三上, 荏原, 増田, 河内, 亀岡

FW 佐々木

中富良野 GK/FW 安部 DF 藤原, 山田航, 河地, 瀬田 MF 羽生, 荒崎, 荒井, 奥山

FW/GK 角野, FW 八景

名寄健康の森

D2 C 東陽2-0(1-0) 土別

得点者 植西(5分), 高橋東(38分)(東)

東陽 GK 今 DF 岩崎, 松原, 大西(佐藤), 遠藤 MF 本庄, 高橋一, 斉藤(柵木),

植西, 幸田(平沢) FW 高橋東

土別 GK 武田侑 DF 田中, 弓場, 泉田, 柳瀬 MF 城野, 島尻], 水留, 武田朋,

柴崎 FW 中田

D2 C 美深1-1(1-0) 名寄東

得点者 丸山(2分)(美) 井川(56分)

美深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤, 奥村 MF 元岡, 丸山, 和田(河合)

FW 樋口, 石川, 大野

名寄東 GK 佐々木 DF 佐藤, 飛弾野, 三浦航, 木口 MF 三浦慶, 泉谷, 三上玲, 井川

FW 三上琢, 工藤

花咲球技場

D1 A TRAUM 5-0(2-0) 東光

得点者 深海(4分, 60分), 大島(8分), 尾形(45分), 押方(51分)(T)

東光 GK 金野 DF 中右, 楠美, 地引, 山田 MF 山本, 水野, 駒井, 桜田, 工藤

FW 中根

TRAUM GK 篠永 DF 浅野, 亀山, 寺島, 中野 MF 大島, 尾形, 押方, 高島

FW 神田, 深海

留萌浜中運動公園

D2 E 留萌7-0(5-0) 港南

得点者 佐賀(4分, 8分, 53分), 伊藤(21分, 26分), 宇治(25分), 石黒(58分)(留)

留萌 GK 畠山 DF 武藤, 菅原, 松本(17), 成田 MF 宇治, 北川, 横山(石黒),

進藤(岡田) FW 佐賀, 伊藤

港南 GK 佐藤 DF 堀松, 祐川, 宮沢, 稲垣 MF 横山, 新谷, 佐藤大, 古堂(笹森)

FW 木村, 寺山大生

D1 A 増毛6-2(1-1) 広陵

得点者 齊藤(12分, 40分, 55分), 大井(33分), 佐藤陸(48分, 60分+2分)(増)

田中(15分), 鹿野(35分)(広)

増毛 GK 赤塚 DF 小笠原, 川井, 佐藤匠, 清野 MF 石田, 佐藤陸, 桂, 大井

FW 齊藤, 三鹿(池田)

広陵 GK 阿部 DF 佐藤工, 武田, 栗原, 吉田翔 MF 柿木, 大友, 田中, 木谷, 鹿野

FW 平田(石崎)

東川ゆめ公園

D2 E 春光台6-1(2-0) 神居

得点者 岩淵(18分), 渋谷(27分, 37分), 水本(40分), 松浦(55分),

土井(60分)(春) 五林(50分)(神)

警告 岩淵, 石川(春)

春光台 GK 石川(小林) DF 梅村, 大井(曲淵), 金内 MF 松浦, 岩淵, 加藤, 齋藤

FW 水本(岩元), 渋谷, 土井

神居 GK 佐藤 DF 野田, 藤本, 亀谷, 二階堂 MF 五林, 鈴木, 片岡, 笹村(米澤)

FW 浅窪(天野), 森, (水谷)

D2 E 附属2nd 0-0(0-0) 明星

明星 GK 東海林 DF 酒井, 小野寺, 土田, 星野(佐藤) MF 気田, 米盛(成田),

狩野, 佐々木, 北野 FW 那須

附属2nd GK 武富 DF 高崎, 齋藤, 萩原(新山), 野藤(岡) MF 古白川(嶋岡),

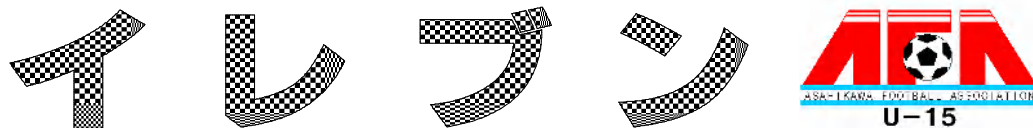
芝本, 山田, 阿久津(明) FW 飯田千(北野), 齋藤

9月4日は第12節の試合を中心に留萌浜中運動公園など4会場で試合が行われました。留萌浜中運動公園の第1試合は留萌と港南が対戦しました。4分に留萌佐賀がこぼれ球を押し込んで先制点をあげると、8分にも佐賀は連続ゴール。佐賀は53分にもPKを決めてハットトリックを完成。伊藤も2得点をあげる活躍を見せ、留萌が7対0で快勝し、暫定首位を守りました。増毛と広陵の対戦は、12分桂のパスを受けた齊藤が先制点を奪います。広陵も15分平田の縦パスを裏で受けた木谷が同点シュートを決めます。33分増毛大井が勝ち越し点をあげると、広陵も35分鹿野がドリブルシュートを決めて再び同点とします。しかし、ここから増毛は突き放しにかかり、40分佐藤陸のポストプレーから齊藤が勝ち越し点をあげると、48分には佐藤陸が4点目。その後も齊藤と佐藤陸が1点ずつをあげ、6対2で快勝し5位への浮上しました。

花咲球技場の第1試合は、TRAUMと東光が対戦しました。4分TRAUMは大島がドリブルで仕掛けラストパス。深海が決めて先制します。8分には大島が直接FKを決めて追加点をあげます。攻撃の手を緩めないTRAUMは45分亀山のセンターリングに尾形が右足で決めて3点目。その後も押方のロングシュートと深海のゴールでTRAUMが快勝し3位に上がりました。東川ゆめ公園の春光台と神居の試合は、立ち上がり押し気味に試合を進める春光台が、18分⑩のワンタッチのパスに岩淵がGKをよく見て頭上を破って先制します。27分には渋谷がミドルシュートを決めて追加点をあげます。37分にも渋谷が連続ゴールをあげると、その後も水本, 松浦, 土井と加点。神居も五林が1点を返しますが及びませんでした。明星と附属2ndは、附属は飯田千に合わせ、明星はサイドから星野や気田が走り込んで攻撃に出ますが、附属GK武富の攻守もありスコアレスドローに終わりました。

上富良野富原運動公園の第1試合は一進一退の攻防が続きました。上富良野も攻撃を仕掛けますが、富良野東のゴールを割れません。36分富良野東はCKから野村が頭で合わせて先制点をあげます。さらに55分にはPKを野村が決めて2対0として4位に浮上しました。富良野西と中富良野の第2試合は、前線の佐々木にボールを当てて攻撃する富良野西に対して藤原, 羽生を軸に粘り強く守備をする中富良野という展開となります。37分富良野西はドリブルでペナルティエリア内に侵入した佐々木が倒されPKを得ます。これを前田が落ち着いて決めて決勝点とし、5位に上がりました。

名寄健康の森の東陽と土別の天王山は、5分ゴール前野混戦から高橋一の折り返しを植西が決めて東陽が先制します。土別も柳瀬, 柴崎がゲームを組み立て、弓場がフィニッシュを狙うが得点できません。38分東陽は遠藤のスルーパスに高橋東が抜け出して貴重な追加点。首位決戦を制し、グループ1位に近づきました。名寄東と美深は、開始2分DFラインの裏に抜け出した丸山が先制点をあげます。その後も丸岡, 丸山を中心に美深が名寄東ゴールに迫るが、56分名寄東は井川がFKを直接決めてドローに持ち込みました。



平成28年9月30日発行

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月10日（土）に第13節の試合を中心に行われました。留萌浜中運動公園での首位攻防戦は、土井の2得点で春光台が留萌を下し、グループEの1位突破を決めました。

9月10日（土）

神居東中学校

D2 E 神居東1-0（0-0）明星

得点者 堀（神）

神居東GK庄司 DF畑中、斉藤、安井 MF野矢、堀、篠原、水内 FW萌出、小山、大平

明星GK東海林 DF酒井、小野寺、土田、佐藤 MF気田、那須、米盛、狩野、成田 FW佐々木

D2 D 神楽2-0（1-0）J-ELM永山

得点者 木下（21分）、田崎（59分）（神）

神楽GK今井 DF笹山、田崎、高橋、栢木楓 MF栢木大、藤本、木下、木村（松尾）、中山（大野） FW長岩

J-ELM GK成田（樫原） DF木内、樋口、鴻上、矢野 MF並木、門木（上西）、奥山、佐伯 FW前田光、山田

D1 A 広陵5-0（1-0）中富良野

得点者 柿木（10分）、41分、54分）、木谷（49分、60分）（広）

広陵GK阿部 DF佐藤、武田、栗原、吉田翔 MF柿木、大友、田中、木谷、平田（八尾） FW高橋（唐太）

中富良野GK岩浪 DF藤原、山田航、河地、瀬田 MF羽生、荒崎、荒井、安部 FW八景、奥山（角野）

花咲球技場

D1 A 附属1-0（1-0）東光

得点者 佐藤（25分）（附）

附属GK稲尾 DF長岡、高野、青島、林 MF今井、服部、田川楽、飯田素 FW田川綾、佐藤

東光GK金野 DF中右、楠美、水野、山田 MF山本、地引、駒井、桜田、工藤 FW中根

増毛中学校

D2 E 春光台2-1（2-0）留萌

得点者 土井（21分、23分）（春）伊藤（43分）（留）

春光台GK小林 DF梅村、曲渕、大井、金内（加藤） MF松浦、岩渕、齋藤 FW水本、渋谷、土井（山崎）

留萌GK畠山 DF工藤、菅原、田谷、成田 MF武藤、宇治、北川、横山（進藤） FW佐賀、伊藤

D1 A 増毛1-1（1-0）忠和

得点者 大井（12分）（増）中西翔（23分）（忠）

警告 桂（増）

増毛GK赤塚 DF川井、佐藤匠、清野、池田 MF石田、佐藤陸、桂、大井 FW齋藤、三鹿

忠和GK前田 DF沢田、大西泰、設楽、佐藤宏、鈴木（中西翔） MF大西勇、中井、佐藤瑚、山本（大浪） FW澤出（波田野）

東川ゆめ公園

D2 D 東川3-0（1-0）中央

得点者 寺西（23分、59分）、袴田（34分）（東）

東川GK早川 DF柏倉（宮脇）、吉田、石坂、長田 MF石澤、寺西、西潟、

遠藤（松岡） FW上家（山田萌）、袴田

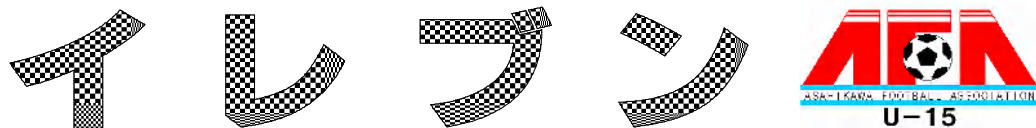
中央GK伊藤 DF加藤、渋谷、澤田、金山 MF宮越、森、金山、門馬、岡田佳 FW清井

9月10日（土）は、第13節の試合を中心に4会場で7試合が行われました。神居東会場の第1試合は3位を争う神居東と明星が対戦しました。明星が那須、米盛、狩野を中心に押し気味に試合を進めますが、神居東はカウンターから43分にPKを獲得。堀が落ち着いて決めて決勝点をあげ、プレーオフに向けて大きな1勝をあげました。第2試合は21分神楽木下が左サイドを個人技で突破し、意表をつくシュートを蹴り込んで先制します。後半になってJ-ELMが押し込み始めますが、神楽は59分田崎がカウンターから追加点をあげ2対0の勝利。2位をキープしています。広陵は10分木谷のアシストから柿木が先制点を決めると、41分にも木谷のラストパスから柿木が追加点。49分木谷が直接FKを決めると、54分には三度木谷、柿木のホットラインで得点。追加タイムには柿木のアシストから木谷が決め、全得点にからんだ木谷と3ゴール1アシストの柿木の活躍で快勝しました。

留萌浜中運動公園でのグループEの首位攻防戦は、留萌が序盤押し気味に試合を進めますが、春光台は21分土井がドリブルから先制ゴールを決めます。さらに23分には渋谷のラストパスから土井が追加点をあげます。留萌も43分伊藤が1点を返しますが及ばず。春光台がグループEの1位突破を決めました。増毛と忠和の第2試合は、押し気味に試合を進める忠和ですが、増毛がカウンターからPKを得、大井が決めて先制します。53分忠和はCKを起点に中西翔が押し込んでドローに持ち込みました。

花咲球技場での附属と東光は、押し気味に試合を進めた附属が25分相手クリアの跳ね返りを拾った佐藤が決勝点をあげ勝利。暫定2位に浮上しました。東川ゆめ公園の東川と中央は袴田、山田を中心に攻勢仕掛ける東川が23分寺西のミドルシュートで先制します。34分には寺西のアシストから袴田が追加点。59分にも得点し全得点にからんだ寺西の活躍で中央を破りました。





平成28年9月30日発行

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月11日（土）に花咲球技場などで行われました。ディビジョン1グループBの緑が丘サテライトと啓北の首位攻防戦は、12分斉藤のゴールで先制した緑が丘サテライトが一旦は追いつかれますが、0・Gと湊谷の得点で啓北を振り切り、グループ1位突破に大きく近づきました。

9月11日（土）花咲球技場

D1 B 緑が丘サテライト3-1（2-1）啓北
得点者 斉藤（12分）、0・G（19分）、湊谷（31分）（緑）上野（13分）（啓）
緑サテ GK武藤 DF今野、勝山、安部、浅野 MF水野、石黒、白杵、本田
FW齋藤、湊谷
啓北 GK萬宮 DF藤原、北山、木下（大市）、坂本（金子） MF荒川、中里、上野、
田澤（佐藤） FW菅原（中山）、冨塚

D1 B 東明2-2（1-0）北星
得点者 吉岡（8分）、瀬戸（34分）（東）向井（56分、前川（59分）（北）
東明 GK佐藤輝 DF栢木、高尾、山岡、福本 MF瀬戸、高田（武田、藤田）、稲垣、
小原 FW吉岡、松本
北星 GK林 DF金平、辻本（前川）、西田、小西 MF八幡、向井、藤谷、岩田
FW久保（三浦）、杉田

D2 D 六合2-0（1-0）光陽
得点者 白籬（23分）、渡辺（56分）（六）
六合 GK森脇 DF稲毛、土谷、富樫、森田 MF滝口、高田（宮前）、安栗（渡邊）、
小嶋、白籬 FW山中
光陽 GK遠藤 DF羽賀、鈴木、秋山、小田 MF佐藤（佐藤）、金津、田窪、福谷
FW二階堂、穴田

D2 D TRAUM B 4-0（2-0）中央
得点者 神田（8分、45分）、美馬（24分）、井川（54分）（T）
TRAUM B GK関 DF五十嵐（土井）、谷口、林（井川）、吉田 MF穴田、
窪田（平間）、根岸、松本 FW神田、美馬
中央 GK伊藤 DF加藤、渋谷、澤田、金山 MF宮越、森、金山、門馬、岡田佳
FW清井

D2 E 神居2-0（1-0）附属2nd
得点者 野田（22分、48分）（神）
神居 GK佐藤 DF片岡、亀谷、二階堂、米澤 MF鈴木（淺窪）、野田（笹村）、
神山、鳥井（藤本） FW米森（森）、天野（五林、水谷）
附属2nd GK金澤 DF高崎、齋藤、野藤、萩原 MF古白川、芝本、奥野（新山）、
山田 FW齋藤、飯田千

9月11日（日）は、花咲球技場で第13節の5試合が行われました。グループBの首位攻防戦啓北と緑が丘サテライトは、啓北が上野を中心に押し気味に試合を進めるものの、緑が丘サテライトは齋藤を軸にカウンターで応酬します。12分緑が丘サテライトは齋藤が先制点をあげます。啓北も13分上野が同点ゴールを決めますが、緑が丘サテライトは19分0・Gでリードを奪うと、31分セットプレーから湊谷が3点目を奪い3対1で勝利。グループ1位まで残り1勝としました。

第2試合の東明と北星は共にロングボールのこぼれ球からチャンスをうかがいます。8分東明は最初のチャンスをものにして吉岡が先制点をあげると、34分にも瀬戸が追加点を奪います。しかし北星も粘り、56分向井が1点差に詰め寄る得点をあげると、59分前川が同点ゴールを決めドローに持ち込みました。六合と光陽の第3試合は白籬を中心に攻撃する六合がサイドから突破を図ります。23分土谷のスルーパスから白籬が先制点を奪います。その後はなかなか追加点を奪えない六合でしたが、56分渡辺がだめ押しのゴールを奪って2対0で勝ちました。TRAUM Bと中央は、8分TRAUM Bは神田が左サイドからのクロスをヘッドで合わせて先制します。その後も松本、美馬が両サイドから崩してチャンスを作るTRAUM Bは、

24分五十嵐のロングフィードを受けた美馬が追加点をあげます。攻撃の姿勢を崩さないTRAUM Bは、45分左CKを神田が頭で合わせて3点目を奪うと、54分には穴田のラストパスから井川が4点目を決め快勝。プレーオフ圏内の3位に浮上しました。第5試合は神山、野田の前線のプレスでリズムをつかんだ神居が28分米森のシュートのこぼれ球を野田がゲットして先制。48分には野田がFKを決めて2対0で勝利し、4勝目で暫定4位に上がりました。

第4回道北ブロックカブスリーグU-13の結果

9月18日 永山中学校

永山5-0（3-0）女子トレセン
串田（13分）、福田（20分、26分）、中村（30分）、工藤（42分）（永）



広陵中学校

TRAUM 3-1（2-0）広陵
晴披（10分、12分）、横山（38分）（T）柄澤（36分）（広）

9月24日 花咲球技場

TRAUM 4-0（1-0）東明 井川（11分、27分）、横山（40分）、坂部（42分）（T）
広陵1-0（0-0）緑が丘野澤（42分）（広）
リベルタ1-0（0-0）女子トレセン 原（46分）（リ）

第7回旭川地区サテライトリーグの結果

9月18日 花咲球技場

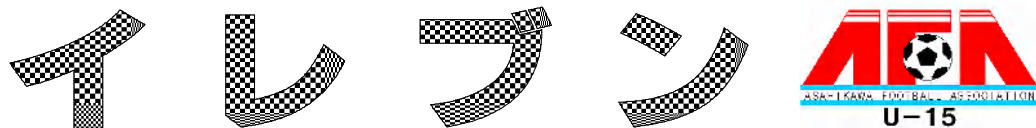
東陽5-0（5-0）美瑛 大友（1分、7分、9分、14分、24分）（東）
啓北1-0（0-0）永山南 坂本（44分）（啓）
広陵3-0（0-0）鷹栖 高橋玄（28分、44分、48分）（広）

9月19日 神居東中学校

明星1-1（0-0）忠和 須貝（48分）（明）末永（28分）（忠）

9月24日 名寄健康の森

士別南3-0（2-0）永山南 高橋（13分）、新見（22分、41分）（士）



平成28年9月30日発行

名寄SC. TRAUMが2位浮上(D1)！ 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月17日に最終節を中心に行われました。F-SOLDIER永山と対戦した名寄SCは、赤川のハットトリックの活躍で6対0で快勝し、グループリーグ突破に大きく前進しました。TRAUM SV旭川は、大島の2得点などで富良野西を破り、2位に浮上しました。

9月17日(土) 永山中学校

D2 D J-ELM永山1-0(0-0) 六合

得点者 奥山(55分)(J)

J-ELM GK成田 DF木内、鴻上、矢野、上西 MF門木、奥山、前田光、遊佐(西村)
FW山田、齋藤

六合 GK森脇 DF稲毛、土谷、滝口、深沢 MF安栗、富樫、小島、白旗、
渡邊(本田) FW山中

D1 B 名寄SC 6-0(2-0) F-SOLDIER永山

得点者 赤川(26分, 27分, 44分), 久末(35分), 鈴木(39分), 政木総(50分)(名)

名寄SC GK伊東 DF平間、大原(森), 鈴木, 小林(佐々木) MF久末,
佐久間(秋元), 政木一, 政木総(内田) FW三浦, 赤川

F-SOL GK大西 DF藪内、吉田駿、並木(樋口), 秋山 MF浅田、佐伯(小原),
藤田翔, 末永(菅原) FW藤田大, 竹中

D1 B 東明 3-1(1-0) 緑が丘サテライト

得点者 松本(24分, 51分, 59分)(東) 湊谷(34分)

緑サテ GK武藤 DF今野、勝山、安部、浅野 MF水野、石黒、白杵(北嶋), 本田
FW齋藤、湊谷

東明 GK佐藤輝 DF栢木、高尾、山岡(松野), 福本 MF瀬戸、石澤、稲垣、小原
FW吉岡、松本

D2 C 東陽 4-1(2-0) 東神楽

得点者 本庄(10分), 高橋東(29分, 48分), 高橋一(56分)(陽) 須見(39分)(神)

東陽 GK鈴木 DF佐藤、岩崎、松原、平沢 MF柵木、遠藤(中井), 本庄、高橋一、
植西 FW高橋東

東神楽 GK森川 DF村上、梶恵、鈴木、平井 MF梶優、須見、沼澤、富田
FW大関、松井

名寄健康の森

D2 C 士別南 5-2(4-1) 名寄東

得点者 古田(4分), 新見(6分, 52分), 二宮(14分), 佐々木(29分)(士)

三上(2分), 三浦(49分)(名)

名寄東 GK佐々木 DF佐藤、飛弾野、三浦航、木口 MF三浦慶、泉谷、三上玲、井川
FW工藤、三上啄

士別南 GK田中 DF鈴木、二宮、高橋、張間(喜多), 大能 MF古田(鶴巻), 東,
佐々木(立石), 平塚 FW新見

D2 C 美深 1-0(1-0) 士別

得点者 大野(26分)(美)

美深 GK廣岡 DF芳賀、森広、遠藤、奥村(高橋) MF元岡、丸山、樋口、石川
FW河合、大野

士別 GK武田侑 DF城野、弓場、水留、泉田 MF柳瀬、三留、島尻、武田朋、柴崎
FW中田

花咲球技場

D2 C 北門2nd 6-0(3-0) 当麻FC

得点者 白川(9分), 湊柳(22分), 竹澤(27分), 岡(36分), 鈴木(42分, 56分)(北)
北門2nd GK大園(金森) DF水谷、福川、宮武(岡), 本間(高取) MF武澤(鈴木),
高森(村川), 石川(埴生), 川島(熊谷), 淵端(今野) FW白川

当麻FC GK太田 DF水口堅、與田、福士 MF大門 FW高橋樹、薄

D1 A TRAUM 4-0(4-0) 富良野西

得点者 大島(8分, 23分), 尾形(10分), 深海(14分)(T)

TRAUM GK篠永 DF亀山、寺島、中野(浅野) MF大島、尾形(美馬), 押方、高島、
晴披 FW西木(神田), 深海(竹林)

富良野西 GK砂田 DF明神、前田、今野、西川 MF三上(武井), 荏原、増田、河内、
亀岡(仁科) 増田, FW澤田

D2 D 中央 7-2(2-1) 光陽

得点者 清井(20分, 36分, 48分), 森(23分), 和田(45分, 46分), 宮越(56分)(中)

中央 GK伊藤 DF加藤、渋谷、谷口、金山(金山) MF宮越、森、金山、
門馬(和田), 岡田佳 FW清井

光陽 GK遠藤 DF羽賀、小林、秋山、小田 MF佐藤(穴田), 金津、田窪、福谷
FW鈴木、二階堂

D2 D 東川 1-0(0-0) TRAUM B

得点者 江添(35分)(東)

東川 GK早川 DF柏倉、吉田、石坂、長田 MF中野、寺西、西潟(石澤),
遠藤(山田萌、千葉) FW上家、江添

TRAUM B GK関 DF五十嵐、谷口、林(平間), 吉田 MF窪田(木脇), 松本、千葉、
升田、横山 FW井川

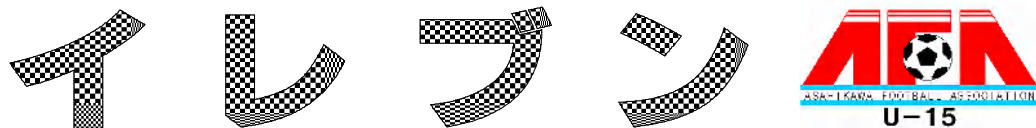
9月17日(土)は、最終節を中心に永山中学校など3会場で10試合が行われました。花咲球技場の第1試合は北門2ndと当麻FCが対戦しました。7人の当麻はがっちり引いて全員で守ります。北門2ndは9分川島のアシストから白川が先制点を奪うと、22分には湊柳が追加点。その後も4点を追加した北門2ndが6対0で大勝し、3位をキープしています。第2試合TRAUMはボール支配率で上回り8分深海のセンターリングから大島が先制点を決めます。10分には高島のFKに尾形が合わせて追加点を奪うと、14分には押方のクロスで深海が決めて3対0。23分には押方のロングシュートをGKがはじいたところを大島がブッシュして4対0としたTRAUMが2位に浮上しました。光陽と中央は10分光陽田窪が先制しますが、中央は20分清井がFKを決めて同点に追いつきます。23分森が得点し勝ち越した中央ですが、34分光陽は再び田窪が同点ゴールを決めます。しかしその後は中央のゴールラッシュ。清井がハットトリック、和田が2得点し7対2で大勝しました。東川とTRAUM Bは中野、江添を中心にゲームを組み立てた東川が35分、石澤のスルーパスに江添が抜け出して決勝点を奪い、暫定2位で全日程を終えました。

名寄健康の森の士別南と名寄東は、2分名寄東三上が先制点を奪いますが、4分士別南は古田が同点ゴール。6分には新見が逆転シュートを決めます。その後も二宮らが加点した士別南が5対2で勝ち、4位をキープしました。美深は26分の大野の決勝点で士別を破り貴重な勝ち点3をあげ、プレーオフの4位へ望みをつなぎました。

永山中学校の第1試合はJ-ELM永山と六合が対戦しました。前半からJ-ELMは門木が運動量豊富に走り、左サイドの上西の攻撃参加からチャンスメイク、FW齋藤がシュートを放ち押し気味に試合を進めます。六合GK森脇が好守を見せていた六合ですが、J-ELMは55分中央をドリブルで突破した奥山が決勝ゴールを奪い、1対0の勝利。6位で全日程を終えました。F-SOL永山と名寄SCは、26分鈴木からのクロスから赤川が先制点を奪うと、27分にも赤川が追加点。久末を中心にゲームを組み立てる名寄SCは、35分赤川の縦パスに久末が3点目。その後

も赤川のハットトリックなどで6対0で快勝し、2位に浮上しました。首位を走る緑が丘サテライトは東明と対戦しました。齋藤、湊谷を軸に押し気味に試合を進める緑が丘に対し、東明は吉岡、松本からのカウンターで対抗します。24分東明は石澤のシュートのこぼれ球を松本が蹴り込んで先制します。緑が丘も34分本田のアシストから湊谷が同点シュートを決めます。しかし東明は51分瀬戸の右サイドの突破から松本が勝ち越すと、59分には吉岡の右からの折り返しを松本がハットトリックを完成させるゴールを決めて3対1で勝利しました。東陽は高橋東、本庄を中心に攻撃し、10分柵木のパスから本庄が先制ゴールをあげます。29分には高橋東が2点目。東神楽も39分須見が1点を返しますが、東陽は48分高橋一のクロスに高橋東が得点すると、56分には中井の縦パスから高橋一が4点目をあげ4対1で快勝しました。





平成28年9月30日発行

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月18日に最終節第2日を迎えました。2日に第9節、第10節が東川ゆめ公園などで行われました。独走態勢を築く忠和は、東光に混戦のグループAの2位争いは、勝たなくては2位への道が閉ざされる広陵は、忠和と2対2のドローに終わりました。TRAUMは、西木のハットトリックの活躍で増毛を6対0で破り、準決勝進出を決めました。

9月18日(日) 中富良野中学校
D1 A 東 光 (1-0) 中富良野
得点者 桜田 (29分, 46分), 武田 (39分, 50分), 駒井 (54分) (東)
東 光 GK 金野 DF 山本, 中右, 楠美, 山田 MF 地引, 駒井, 桜田, 工藤
FW 武田, 熊谷
中富良野 GK 岩浪 DF 藤原, 山田航, 河地, 瀬田 MF 羽生, 荒崎, 荒井, 奥山
FW 八景, 安部

D1 A 附 属 1-0 (0-0) 富良野西
得点者 佐藤 (53分) (附)
附 属 GK 稲尾 DF 長岡, 高野, 青島, 林 MF 今井, 服部, 田川楽, 飯田素
FW 田川綾, 佐藤
富良野西 GK 岩浪 DF 藤原, 山田航, 河地, 瀬田 MF 羽生, 荒崎, 荒井, 奥山
FW 八景, 安部

広陵中学校
D1 A 広 陵 2-2 (1-0) 忠 和
得点者 木谷 (24分), 藤木 (60+1分) (広) 佐藤瑚 (41分), 前田 (43分) (忠)
広 陵 GK 阿部 DF 佐藤, 武田 (八尾), 栗原, 吉田翔 MF 柿木, 大友, 田中, 木谷,
鹿野 FW 平田 (藤木)
忠 和 GK/FW 前田 (波田野) DF 沢田 (GK本間) DF 大西泰, 設楽, 佐藤宏
MF 大西勇, 中井, 佐藤瑚, 山本 (大浪) FW 澤出, 中西翔 (鈴木)

D1 A TRAUM 6-0 (3-0) 増 毛
得点者 深海 (11分), 尾形 (13分), 西木 (19分, 38分, 43分), 0-G (48分) (T)
TRAUM GK 篠永 DF 亀山, 寺島, 中野, 晴披 MF 大島, 尾形 (神田), 押方, 高畠
FW 深海, 西木 (美馬)
増 毛 GK 赤塚 DF 小笠原, 川井, 佐藤匠, 清野 MF 石田, 佐藤陸, 桂, 大井
FW 齋藤, 三鹿

D2 D 鷹 栖 4-0 (2-0) 神 楽
得点者 市川 (10分), 本城 (27分), 濱坂 (44分), 楠本 (48分) (鷹)
鷹 栖 GK 鈴木 (清原) DF 相内, 藤川, 武田, 長谷部 (太田) MF 西田,
本城 (小高), 齊藤 (高橋), 濱坂 (門木), 市川 (齊藤) FW 楠本
神 楽 GK 松尾 DF 大盛, 野田 (谷口), 栢木大, 田崎 MF 藤本, 木下,
木村 (松本), 高橋, 大野 (中山) FW 長岩

永山中学校
D1 B F-SOLDIER 永山 0-0 (0-0) 富良野東
F-SOL GK 大西 DF 山川, 吉田駿, 樋口, 菅原 MF 串田, 末永, 浅田, 佐伯 (小原)
FW 竹中, 並木
富良野東 GK 藤原 DF 田賀, 渡辺, 小沼, 福永 MF 高田, 西村, 野村, 神谷
FW 高道 (藤野), 金山

D2 C 東 陽 8-1 (4-1) 当麻FC
得点者 松原 (10分), 遠藤 (18分, 42分), 幸田 (23分), 0-G (27分), 本庄 (32分),
高橋東 (35分), 高橋一 (37分) (東) 薄 (29分) (当)
東 陽 GK 鈴木 DF 佐藤 (高橋陸), 岩崎, 松原 (三井), 今 (橋本), 本庄

MF 遠藤 (中井), 高橋一 (平沢), 植西, 幸田 (柵木) FW 高橋東 (長谷川)
当麻FC GK 太田 DF 水口堅, 奥田, 福士 MF 大門 FW 高橋樹, 薄

D2 C 美 深 5-0 (4-0) 東神楽
得点者 河合 (2分), 大野 (7分), 森広 (14分), 高橋 (22分, 34分) (美)
美 深 GK 廣岡 DF 芳賀, 森広, 遠藤, 丸山, MF 河合, 元岡, 樋口, 石川, 和田
FW 高橋, 大野 (奥村)
東神楽 GK 須見 DF 村上, 森川, 梶恵, 妻鳥 (沼澤) MF 富田, 大関, 鈴木, 平井
FW 田中 (梶優), 松井

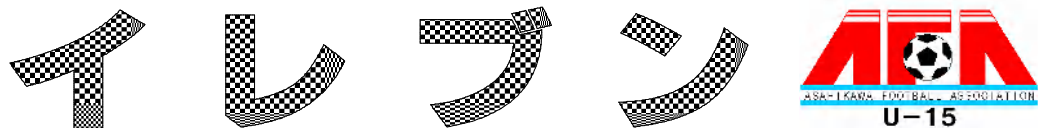
最終節第2日は永山中学校など4会場で行われました。永山中学校の第1試合はF-SOL永山と富良野東が対戦しました。拮抗したゲームは富良野東が野村, 西村を中心に攻撃をしますが、F-SOLもGK大西の好セーブで得点を与えません。逆に並木, 竹中のスピードを生かした攻撃をするF-SOLも得点を奪えず。スコアレスドローに終わりました。東陽は8人の当麻FCと対戦。当麻FCのオフサイドトラップに苦しみながらも、10分今の横パスを受けた松原がミドルシュートを決めると、18分には幸田の左サイド突破から遠藤が豪快なボレーで合わせて追加点。その後も着々と加点し、8点を奪い、当麻FCの攻撃を薄の1点に抑えて最終戦を飾りました。第3試合は2分に河合のクロスが直接ゴールインし先制点を奪うと、7分には丸山のクロスに大野が合わせて2点目。14分には樋口のCKから森広が3点目。その後も高橋が2点を追加し、5対0で快勝。4位の座を確保しました。

中富良野中学校での東光と中富良野は、29分東光が工藤のFKに桜田が合わせて先制点を奪います。39分には武田が追加点を奪うと、46分再び工藤, 桜田のコンビで3点目。50分武田, 54分駒井と追加点を奪った東光が勝ちました。ピッチコンディションが悪い中で行われ富良野西と附属は54分佐藤がヘッドで決勝点を奪い最終戦を勝利で飾りました。

広陵中学校での忠和と広陵の対戦は、勝利しか2位以内の条件のない広陵が23分木谷がPKを決めて先制します。しかし忠和は41分佐藤宏のパスから佐藤瑚が同点に追いつくと、43分には中井のCKから前田がヘッドで合わせて逆転します。広陵も追加タイムに木谷のFKから藤木が同点ゴールを決めドローに持ち込みますが、惜しくも4位となりました。勝てば2位となるTRAUMは、序盤から丁寧にパスをつなぎ、11分深海が先制点を決めます。13分には



CKからのこぼれ球を尾形が蹴り込んで追加点をあげると、その後西木が深海の2アシストなどからハットトリックを完成。6対0で増毛を下し、2位で準決勝に進みました。神楽と対戦した鷹栖は、10分市川が先制点を決めると、27分本城が追加点。後半にも濱坂, 楠本が決めて最終戦を勝利で飾りました。



平成28年9月30日発行

名寄SC、最終戦を落とし、啓北が2位に。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月18日、19日に最終節を行いました。D1グループBでは、勝てば1位となる名寄SCが北星に敗れ、田澤の2ゴールなどで上富良野に快勝した啓北が2位に浮上し、準決勝へと進みました。D2では土別同士の戦いとなった試合に勝利した土別南が、2位を確保し、チャレンジリーグへの参入権を得ました。

9月18日(日) 花咲球技場

D2 C 北門2nd 6-0 (0-0) 名寄東

得点者 本間 (34分), 宮武 (42分), 白川 (48分, 52分), 鈴木 (49分), 川島 (55分) (北門2nd GK大園 DF水谷 (高森), 福川, 宮武, 本間 MF高取 (鈴木), 武澤, 白川, 川島 (安済), 淵柳 FW埴生 名寄東GK佐々木 DF佐藤, 飛弾野, 三浦航, 木口 MF工藤, 泉谷, 三上央, 井川 FW三上啄

D1 B 啓北 4-2 (2-2) 上富良野

得点者 田澤 (24分, 30+1分), 菅原 (40分), 上野 (58分) (啓北長島 (1分), 山口 (12分) (上)

啓北GK萬宮 DF佐藤, 北山, 大市, 坂本 (藤原) MF荒川 (中山), 上野, 田澤 (上ヶ島), 金子 FW菅原, 冨塚

上富良野GK村太 DF内田 (都知木), 秋田谷, 會田, 菊池 MF岸田, 近藤 (齋藤), 岡澤, 山口, 千葉 (白井) FW長島

D1 B 北星 2-0 (1-0) 名寄SC

得点者 金平 (30分+0分, 60分+0分) (北)

北星GK林 DF金平, 前川, 西田, 小西 MF八幡, 向井, 藤谷, 岩田 FW三浦 (久保), 杉田

名寄SC GK伊東 (小笠原) DF平間, 大原, 鈴木, 小林 (佐々木) MF久末, 佐久間, 政木絵 FW赤川, 三浦, 政木一

D2 E 明星 3-0 (1-0) 港南

得点者 米盛 (2分), 狩野 (50分), 那須 (55分) (明)

明星GK東海林 DF酒井, 小野寺, 土田, 佐藤 (谷) MF気田, 狩野, 北野 FW佐々木 (成田), 米盛

港南GK祐川 DF堀松, 佐藤, 宮沢, 稲垣 MF横山, 佐藤大, 笹森, 古堂 (寺山大翔) FW寺山大生 (新谷), 木村

最終節第2日は花咲球技場など4会場で行われました。花咲球技場の第1試合は北門2ndと名寄東が対戦しました。34分北門本間が先制点を奪うと、42分には宮武が追加点をあげます。その後も白川の2得点などで6対0で快勝した北門2ndは3位でプレーオフ進出です。勝てば準決勝への望みがつながる啓北ですが、1分上富良野長島に先制点を奪われます。さらに12分には近藤のパスを受けた山口が追加点を奪い上富良野が2点のリードを奪います。しかしここから啓北が反撃します。24分荒川のセンタリングから田澤が押し込むと、追加タイムには冨塚のスルーパスを受けた田澤が連続ゴールを決め同点に迫ります。40分冨塚の右CKを菅原が決め逆転すると、終了間際には上ヶ島, 菅原とつないで上野が駄目押しのゴールを決め3位以内を確定しました。第3試合は北星と名寄SCの対戦は、勝てば1位となる名寄SCは久末を中心としたパスワークと赤川のポストプレーでゴールを狙いますが、北星は金平, 向井を中心とした堅い守備と藤谷のカウンターで対抗します。前半追加タイム北星は向井の右クロスを生かして金平が押し込んで先制します。後半の追加タイムには再び向井の左クロスから金平が押し込んで2対0の勝利。この結果、緑が丘サテライトの1位, 啓北の2位が確定しました。第4試合は2分に米盛の得点で優位に試合を進めた明星が、50分狩野, 55分那須と得点し3対0の勝利。プレーオフ進出に神居戦を迎えることとなりました。

9月19日(月) 神居東中学校

D2 E 神居東 8-0 (4-0) 港南

得点者 小山 (7分, 15分, 20分), 萌出 (24分), 篠原 (39分), 大平 (52分, 60分), 堀 (54分) (神居東GK庄司 DF畑中, 斉藤, 安井 MF野矢, 堀, 篠原, 水内 FW萌出, 小山, 大平

港南GK佐藤 DF堀松, 祐川, 宮沢, 稲垣 (新谷) MF横山, 佐藤大, 笹森, 古堂 (寺山大翔) FW寺山大生, 木村

D2 E 春光台 1-0 (0-0) 附属2nd

得点者 土井 (53分) (春)

春光台GK石川 DF梅村, 金内, 水本, 加藤 MF松浦, 野原 (斎藤), 長谷川 FW山崎 (岩淵), 渋谷, 岩元 (土井)

附属2nd GK武富 DF高崎, 齋藤, 野藤, 萩原 MF古白川, 芝本, 山田, 阿久津 (土谷, 新山) FW齋藤, 飯田千 (川島)

D2 E 明星 4-1 (1-1) 神居

得点者 北野 (27分), 那須 (32分, 44分), 狩野 (54分) (明) 森 (15分) (神)

明星GK東海林 DF酒井, 小野寺, 土田, 佐藤 MF気田, 北野, 狩野 FW那須, 米盛, 佐々木

神居GK佐藤 DF片岡, 亀谷, 二階堂, 米澤 (藤本) MF鈴木, 野田, 笹村 (浅窪), 鳥井 (水谷) FW米森 (天野), 森 (五林)

名寄健康の森

D2 C 土別 7-3 (3-0) 土別南

得点者 弓場 (4分, 55分, 60分), 武田 (11分, 47分), 柴崎 (28分), 0-G (31分) (土別) 古田 (40分), 新見 (54分), 高橋 (57分) (南)

土別GK武田侑 (澤田) DF田中 (景井, 菊地), 城野, 島尻 (池田, 尾形), 三留 (塩田, 寺澤) MF柳瀬 (山岡), 泉田 FW弓場, 中田 (水留), 武田朋, 柴崎

土別南GK田中 DF鈴木, 二宮, 新見, 喜多 (張間), 大能 MF古田, 東, 佐々木, 平塚 FW高橋

あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15は9月19日(月)最終節を迎えました。名寄健康の森の土別と土別南の対戦は、4分土別弓場が先制ゴールを決めます。1分には武田, 28分柴崎着実に追加点をあげる土別に対し、土別南も31分二宮が1点を返すと、40分古田が1点差に迫る得点をあげます。その後も点の取り合う展開は、武田, 弓場は2得点ずつをあげた土別が勝ち、2位を確保。試合がなかった美深が4位となりました。

神居東の第1試合は丁寧なパスをつなぐ神居東ペースで試合が進み、7分, 15分, 20分と小山がハットトリックを決めます。その後も萌出, 大平らが加点して8対0で港南に快勝し、3位で全日程を終えました。首位通過を決めている春光台は松浦を中心に押し気味にゲームを組み立てます。53分春光台は土井が相手のパスカットからゴールを奪い決勝点。最終戦を勝利で飾り決勝リーグに向かうことになりました。勝ったチームがプレーオフに進出する明星と神居は、鳥井を中心に攻撃する神居が15分森の得点で先制します。しかし明星は27分北野が同点とすると、32分, 44分と那須が連続得点。54分には狩野が4点目を奪い、プレーオフ進出の4位を確保しました。

D2決勝リーグ初戦は鷹栖が東陽を下す。 平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

9月24日(土) D2決勝リーグ第1節 花咲球技場

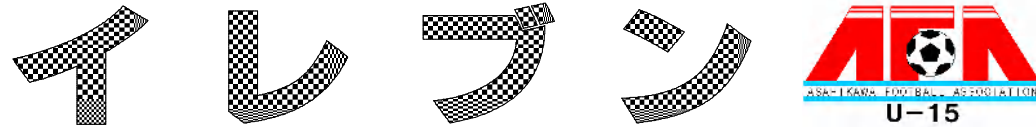
鷹栖 3-1 (3-0) 東陽

得点者 楠本 (1分, 3分), 市川 (22分) (鷹) 遠藤 (35分) (東)

鷹栖 GK鈴木 DF相内, 藤川, 武田 MF西田, 本城, 齊藤, 長谷部, 市川 FW楠本, 濱坂

東陽 GK今 DF佐藤 (平沢, 高橋一), 岩崎, 松原, 大西 MF遠藤, 本庄, 高橋一, 植西, 幸田, 高橋東 FW大友

丁寧にパスをつなぐ東陽に対し、鷹栖はシンプルにDFの裏を狙い攻撃する。本城, 楠本, 濱坂がスピードを生かして東陽ゴールに迫る。1分本城のクロスから楠本が先制ゴールを決めると、3分には再び楠本がドリブル突破からシュートを決めて2対0。さらに22分には長谷部の左CKを市川が合わせて3対0とする。東陽も後半幸田を中心にボールを動かし反撃。35分には幸田のスルーパスから遠藤が1点を返すが、反撃もここまで。鷹栖がまず1勝をあげた。



平成28年9月30日発行

接戦を制し、忠和が2年ぶり3度目の優勝を飾る

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、10月2日に東光スポーツ公園で決勝が行われました。決勝は忠和とTRAUM SV旭川の対戦となりました。深海の2得点で優位に試合を進めたTRAUMでしたが、後半忠和が反撃を開始、怒濤の攻撃で3点を奪って勝ち、2年ぶり3度目の優勝を飾りました。

決勝 10月2日(日) 東光スポーツ公園

忠和 3-2 (0-1) TRAUM旭川

得点者 大西泰 (44分), 澤出 (50分), 中西堅 (54分) (忠) 深海 (29分, 33分) (T)

警告 佐藤宏 (忠) 美馬, 亀山 (T)

忠和 GK前田 DF沢田, 大西泰, 設楽, 佐藤宏 MF大西勇, 中井, 佐藤瑚,

大浪 (大高) FW澤出, 中西堅

TRAUM GK関 DF亀山, 寺島, 中野, 吉田 MF神田 (尾形), 晴披, 美馬 (竹林),

高島 FW深海, 西木

あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15の決勝は10月2日(日)に東光スポーツ公園で行われた。トレセン交流会に参加のため、TRAUMは3名、忠和は1名の主力選手が欠ける中で試合は開始。序盤忠和は大西泰を中心に最終ラインからビルドアップし、大西勇、中井が中盤を作りながら佐藤宏の右サイドから突破を図る。TRAUMは、西木のポストプレーを生かしながら、高島のサイドチェンジや飛び出しからリズムを作る。しかし次第にゲームは忠和が中西堅のスピードや澤出のポストプレーでシュートチャンスを得始める。しかしTRAUMも亀山の1対1の強さと、寺島の読みのいい守備でなんとかしのぐ。TRAUMもカウンターから攻撃を仕掛けるが、忠和大西泰がカバーリングとフィジカルの強さを見せて対処する。前半は両チーム無得点かと思われた29分。TRAUMは神田の右からのクロスボールがこぼれたところを深海が左足で流し込んで先制点を奪う。さらに後半に入って3分、神田が自陣から縦へフィードしたところ、一旦は相手DFにボールを保持されたが、深海が粘り強くチェイスしてボールを奪取。左足でこの日2点目のゴールをあげ追加点を奪う。2点のビハインドとなった忠和はさらに前線からの圧力を強め猛攻に出る。中井、大西勇から再三前線へスルーパスを狙い、TRAUMのラインがどんどん下がる。さらにそこをスピードに乗ったドリブルで突破を図りセットプレーを次々と得るようになる。44分忠和は大西勇の右CKが大西泰にびたりとあって1点を返す。さらに50分には右サイドのFKから大西勇が再び精度の高いボールを入れると澤出が高い打点のヘッドでたたき込み同点に追いつく。こうなると引き分けでも優勝のアドバンテージをもつ忠和が完全に有利となる。54分大西勇のスルーパスから中西堅が抜け出て決勝点。大西勇が精度の高いキックで3アシストで勝利に貢献した忠和がTRAUMに逆転勝ちし、2年ぶり3度目の優勝を果たした。



引き分けでも優勝のアドバンテージをもつ忠和が完全に有利となる。54分大西勇のスルーパスから中西堅が抜け出て決勝点。大西勇が精度の高いキックで3アシストで勝利に貢献した忠和がTRAUMに逆転勝ちし、2年ぶり3度目の優勝を果たした。



2年ぶり3度目の優勝を果たした旭川市立忠和中学校



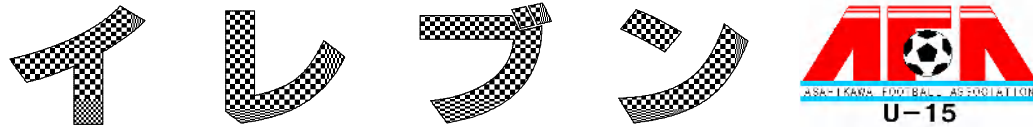
チーム創設2年目で全道大会出場を決めたTRAUM SV旭川

大会の記録

優勝	旭川市立忠和中学校	第3位	緑が丘サテライト
第2位	TRAUM SV旭川		旭川市立啓北中学校
得点王	ディビジョン1 澤出 翔太 (忠和中学校3年) 17得点		
	グループA 澤出 翔太 (忠和中学校3年) 16得点		
	グループB 赤川 扇月 (名寄SC3年) 13得点		

ディビジョン1

ベストイレブン		DF 栢木 健吾 (東明中学校3年)
GK 篠永 舜凱 (TRAUM SV旭川2年)		DF 亀山 太河 (TRAUM SV旭川2年)
DF 平間 柊 (名寄SC3年)		DF 寺島 駿 (TRAUM SV旭川2年)
DF 前田 彰人 (富良野西中学校3年)		MF 久末 雅輝 (名寄SC3年)
DF 大西 泰生 (忠和中学校3年)		MF 赤川 扇月 (名寄SC3年)
MF 大西 勇人 (忠和中学校3年)		MF 飯田 素弘 (附属旭川中学校3年)
MF 野村 俊輔 (富良野東中学校3年)		MF 長島 大岳 (上富良野中学校2年)
MF 上野 圭嵐 (啓北中学校3年)		MF 富塚 蓮太郎 (啓北中学校3年)
MF 工藤 翔 (東光中学校3年)		MF 齋藤 聖哉 (緑が丘サテライト3年)
MF 押方 大弥 (TRAUM SV旭川2年)		MF 藤谷 想楽 (北星中学校3年)
FW 吉岡 航 (東明中学校3年)		MF 中井 推翔 (忠和中学校3年)
FW 木谷 玲斗 (広陵中学校3年)		MF 田中 遥貴 (広陵中学校3年)
優秀選手		FW 小川 真弘 (名寄SC3年)
GK 林 柊平 (北星中学校3年)		FW 八景 皓大 (中富良野中学校3年)
GK 佐藤 輝季 (東明中学校3年)		FW 澤出 翔太 (忠和中学校3年)
GK 前田 旺輝 (忠和中学校3年)		FW 佐藤 宏太 (忠和中学校3年)
DF 林 千太郎 (附属旭川中学校3年)		FW 深海 勇心 (TRAUM SV旭川1年)
DF 佐藤 陽向 (啓北中学校3年)		FW 西木 大登 (TRAUM SV旭川2年)
DF 今野 光 (緑が丘サテライト3年)		FW 中西 堅哉 (忠和中学校3年)
DF 前川 優希 (北星中学校3年)		



平成28年9月30日発行

忠和とTRAUM旭川が地区カブス決勝大会へ！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月24日に東川ゆめ公園で準決勝2試合が行われました。第1試合では、忠和が佐藤瑚の2得点で啓北に勝ち決勝進出を決めました。第2試合は45分に美馬のゴールで先制したTRAUMが54分に高島追加点をあげ、2対0で勝ちチーム創設2年目で全道大会出場を決めました。

準決勝 9月24日(土) 東川ゆめ公園

忠和 2-0 (1-0) 啓北

得点者 佐藤瑚 (29分, 36分) (忠)

警告 澤出 (忠)

忠和 GK前田 DF沢田, 大西泰, 設楽 (大浪), 佐藤宏 MF大西勇, 中井, 佐藤瑚, 山本 FW澤出, 中西堅

啓北 GK萬宮 DF藤原, 佐藤, 北山, 大市 MF中里, 上野, 田澤 (荒川, 坂本), 金子 FW菅原 (中山), 冨塚

準決勝第1試合、啓北はトップの菅原、冨塚を中心に中央突破から攻撃を仕掛ける。一方忠和は両サイドをワイドに使い、押し気味に試合を進める。澤出の高さを生かして攻める忠和はCKからチャンスをつかむもののなかなか得点を奪えない。さらに縦への速い攻撃

でGKとの1対1の場面を作るものの啓北GK萬宮の好セーブに合いチャンスを生かせない。しかし27分大西勇の左サイドからのグラウンダーのクロスに佐藤瑚がトリッキーなトラップからゴールに流し込んで先制する。後半忠和は前線からのプレスで啓北に隙を与えず、36分には澤出からのクロスに佐藤瑚がゴールを決めてドッペルパック。最後まで集中を切らさない忠和が佐藤瑚の2得点で啓北を下し、2年ぶりの全道地区カブスへの出場権を得た。



TRAUM旭川 2-0 (0-0) 緑が丘サテライト

得点者 美馬 (45分), 高島 (54分) (T)

TRAUM GK篠永 DF亀山, 寺島, 中野, 晴披 MF尾形 (美馬), 押方, 高島, 神田 (浅野), 西木 FW深海

緑サテ GK武藤 DF今野, 勝山, 安部, 浅野 MF水野, 石黒, 白杵 (飯坂), 本田 FW齋藤, 湊谷

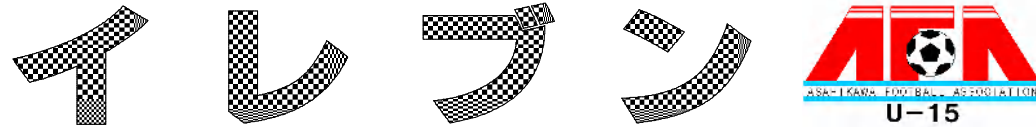
リーグ戦1位チームのアドバンテージにより、点を取らなければ決勝に進めないTRAUMは、圧倒的なボール支配から攻撃を仕掛ける。押方、高島が中盤でボールを散らし、左サイド

尾形、トップの西木のすり抜けからチャンスを作るが、緑が丘サテライトも勝山、あべが粘り強く守備をし、得点を許せない。緑が丘は左サイド石黒、トップ齋藤を中心にカウンターから攻撃を狙うが、TRAUMは寺島のクレバーな守りと、亀山のフィジカルを生かした守備でシュートを打たせない。45分TRAUMは、西木、押方がからんで、右サイドから晴披がクロス。深海がからんで最後は美馬が押し込んで先制点を決める。その後もゲームを支配するTRAUMは、54分高島がドライブのかかったロングシュートを決め2対0で勝利。2年生以下のチームながら、全道地区カブスに進む快挙を作った。



ディビジョン1 得点ランキング

1 A 澤出 翔太 (忠和中学校3年)	17点	39 A 中西翔寿馬 (忠和中学校2年)	3点
2 A 柿木 良太 (広陵中学校3年)	14点	A 服部 優志 (附属旭川中学校3年)	
3 B 赤川 扇月 (名寄SC3年)	13点	A 武田 祐昂 (東光中学校3年)	
A 深海 勇心 (TRAUM SV旭川1年)		A 鹿野 来斗 (広陵中学校3年)	
5 A 木谷 玲斗 (広陵中学校3年)	12点	A 石田 英憲 (増毛中学校3年)	
6 B 齋藤 聖哉 (緑が丘サテライト3年)	11点	A 押方 大弥 (TRAUM SV旭川2年)	
7 A 佐藤 功基 (附属旭川中学校3年)	9点	A 荒崎 聖羅 (中富良野中学校2年)	
A 齊藤 博教 (増毛中学校3年)		B 瀬戸 望史 (東明中学校3年)	
B 杉田 眞斗 (北星中学校2年)		B 小原 央暉 (東明中学校2年)	
10 A 八景 皓大 (中富良野中学校3年)	8点	B 三浦 昂太 (名寄SC2年)	
B 松本 陸 (東明中学校3年)		B 政木 一心 (名寄SC1年)	
B 野村 俊輔 (富良野東中学校3年)		B 向井 龍也 (北星中学校3年)	
13 A 佐藤 陸 (増毛中学校3年)	7点	B 竹中 晟大 (F-SOLDIER永山2年)	
A 尾形 大翔 (TRAUM SV旭川2年)		52 A 佐藤 宏太 (忠和中学校3年)	2点
B 菅原 生夫綺 (啓北中学校3年)		A 長岡 勇起 (附属旭川中学校3年)	
B 吉岡 航 (東明中学校3年)		A 工藤 翔 (東光中学校3年)	
B 久末 雅輝 (名寄SC3年)		A 桂 孝太郎 (増毛中学校3年)	
B 小川 真弘 (名寄SC3年)		A 川井 大輝 (増毛中学校2年)	
A 中西 堅哉 (忠和中学校3年)		B 荒川 権登 (啓北中学校3年)	
20 A 大西 勇人 (忠和中学校3年)	6点	B 北山 龍也 (啓北中学校3年)	
A 駒井 祐太 (東光中学校3年)		B 田澤 奈 (啓北中学校3年)	
A 桜田 涼馬 (東光中学校2年)		B 中山 央基 (啓北中学校3年)	
B 上野 圭嵐 (啓北中学校3年)		B 山口 稜介 (上富良野中学校3年)	
A 佐藤 瑚大 (忠和中学校3年)		B 鈴木 太陽 (名寄SC2年)	
25 A 田川 綾人 (附属旭川中学校3年)	5点	B 政木 総太 (名寄SC1年)	
A 前田 旺輝 (忠和中学校3年)		B 前川 優希 (北星中学校3年)	
A 田中 遥貴 (広陵中学校3年)		B 久保 翔栄 (北星中学校2年)	
A 大島 利空 (TRAUM SV旭川2年)		B 宮崎 郁弥 (F-SOLDIER永山2年)	
29 A 飯田 素弘 (附属旭川中学校3年)	4点	B 水野 匠 (緑が丘サテライト3年)	
A 大井 来流 (増毛中学校1年)		B 高道 勇翔 (富良野東中学校2年)	
A 西木 大登 (TRAUM SV旭川2年)		A 高島 拓潤 (TRAUM SV旭川2年)	
A 佐々木 潮音 (富良野西中学校3年)		A 美馬 生玖 (TRAUM SV旭川2年)	
B 中里 聡太 (啓北中学校3年)			
B 冨塚 蓮太郎 (啓北中学校3年)			
B 金平 崇 (北星中学校3年)			
B 湊谷 瑠有 (緑が丘サテライト2年)			
B 西村 愛輝 (富良野東中学校3年)			
A 大西 泰生 (忠和中学校3年)			



平成28年9月30日発行

鷹栖がD2で初優勝！東陽とともにD1昇格。

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、9月25日、10月1日に、東光スポーツ公園などでディビジョン2決勝リーグが行われました。25日は第1戦を落としている東陽が春光台と対戦。押され気味の東陽でしたが、6分に今が奪った1点を切り切り初勝利をあげました。10月1日の最終戦は、絶対的優位に立つ鷹栖が、楠本の2得点などで3対1で快勝し、ディビジョン2優勝を果たしました。また、鷹栖と2位の東陽は2017年度のディビジョン1への参入も決めました。

第2戦 9月25日（日）永山中学校

東陽 1-0 (1-0) 春光台

得点者 今 (6分)

警告 平沢 (東) 松浦 (春)

東陽 GK 今 DF 岩崎, 松原, 大西, 遠藤 MF 柘木 (平沢), 本庄, 高橋一, 植西, 幸田 (大友), FW 高橋東

春光台 GK 石川 DF 梅村, 金内, 水本, 加藤 MF 松浦, 齋藤, 長谷川 (曲淵) FW 岩淵, 渋谷, 土井

序盤から春光台が押し気味に試合を進める。DFラインからダイレクトに前線へのハイボールをくり返し、フィジカルを生かした攻めを見せる。FW渋谷が豊富な運動量でチームを引っ張る。しかし春光台のシュートを東陽GK今が好セーブで防ぎ得点を許さない。6分東陽はハーフウェー付近で得たFKをGK今がゴール前に入れると、これがGKの頭上をバウンドして越え先制点を奪う。その後も春光台は渋谷の運動量に、中盤の松浦がからんで、右サイドの土井から攻撃を組み立てる。しかし東陽は左サイドバックの岩崎が体を張って春光台の右サイドを押さえる。攻撃でも幸田、本庄を中心にボールを収め、春光台ゴールを脅かす。松原を中心とした東陽のDFは最後まで粘り強く対処し1対0で勝利。1勝1敗で決勝リーグを終えた。



第3戦 10月1日（土）東光スポーツ公園

鷹栖 3-1 (3-0) 春光台

得点者 楠本 (5分, 16分), 齋藤 (13分) (鷹) 土井 (41分) (春)

鷹栖 GK 斉藤 (清原) DF 相内, 藤川, 武田, 長谷部 MF 西田, 本城, 齋藤, 濱坂 (加賀), 市川 (高橋) FW 楠本

春光台 GK 石川 DF 梅村, 曲淵 (入田), 金内, 水本 MF 松浦, 加藤, 齋藤 (長谷川) FW 岩淵, 渋谷, 土井

引き分け以上なら鷹栖、2点差以上なら春光台の優勝となる最終戦。序盤松浦を中心に押し気味に試合を進める春光台は、渋谷をターゲットに攻勢に出る。しかし鷹栖は5分カウンターから本庄の右からの折り返しを楠本が決めて先制する。13分には齋藤が30mのロングシュートをゴール左上に突き刺して2点のリードを奪う。鷹栖は本城、楠本のホットラインから追加点を狙いにかかる。春光台は松浦の中盤の組み立てから渋谷、土井にボールを集めて反撃に出る。16分



その反撃の氣勢ををそぐように長谷部の左CKを楠本が頭で合わせて3点目を奪う。藤川を中心にGK斉藤が春光台の守備を防いでいた鷹栖だが、41分水本の縦パスに土井が流し込んで1点を返すと、流れは春光台に変わる。土井が何度もチャンスをつかむが、GK斉藤の好守などで得点を奪えず3対1で試合終了。鷹栖が旭川地区の大会で初のタイトルを獲得した。



ディビジョン2初優勝を果たした鷹栖町立鷹栖中学校

大会の記録

優勝 鷹栖町立鷹栖中学校

第2位 旭川市立東陽中学校

第3位 旭川市立春光台中学校

得点王	ディビジョン2	楠本 悠羽 (鷹栖中学校3年)	27得点
	グループC	中田 岳 (土別中学校3年)	24得点
	グループD	楠本 悠羽 (鷹栖中学校3年)	23得点
	グループE	伊藤 翼 (留萌中学校3年)	25得点

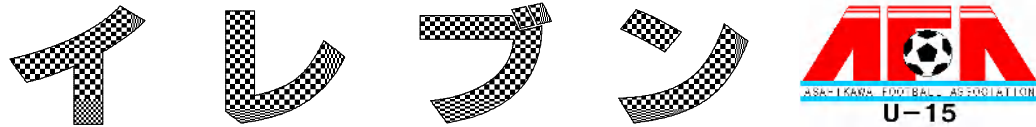
ディビジョン2

ベストイレブン

GK	今 優真 (東陽中学校3年)
DF	西田 泰之 (鷹栖中学校3年)
DF	田崎 岳 (神楽中学校3年)
DF	弓場 励 (土別中学校3年)
MF	井川 博彰 (名寄東中学校3年)
MF	丸山 優希 (美深中学校3年)
MF	柴崎 流依 (土別中学校2年)
MF	幸田 龍汰 (鷹栖中学校3年)
FW	楠本 悠羽 (鷹栖中学校3年)
FW	中田 岳 (土別中学校3年)
FW	大友 恒成 (東陽中学校3年)

優秀選手

GK	鈴木 耕太郎 (鷹栖中学校3年)
DF	相内 颯太 (鷹栖中学校3年)
DF	遠藤 那弥 (東陽中学校2年)
DF	松浦 晃也 (春光台中学校3年)
DF	中野 魁斗 (東川中学校3年)
DF	寺西 養太 (東川中学校2年)
DF	宮武 龍聖 (北門2nd3年)
MF	本城 拓真 (鷹栖中学校3年)
MF	本庄 朝日 (東陽中学校2年)
MF	大平 駿 (神居東中学校2年)
MF	渡邊 大騎 (六合中学校3年)
FW	伊藤 翼 (留萌中学校3年)
FW	大坊 斗真 (土別南中学校3年)
FW	土井 竜玖 (春光台中学校3年)



平成28年9月30日発行

忠和が圧倒したAグループ。混戦から抜け出した緑が丘サテライト

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15

平成28年度あさひかわ新聞杯第5回旭川・道北地区カブスリーグU-15は、グループAは忠和が圧倒的強さを発揮して独走で優勝を決めました。それに対してグループBは、勝点2差に4チームがしのぎをけずるなどの混戦となりましたが、最後は緑が丘サテライトと啓北ア抜け出しました。

ディビジョン2は東陽、鷹栖が独走態勢を築き圧倒的な強さでグループを勝ち抜けました。グループCは混戦となりましたが、春光台が鼻の差で抜け出しました。

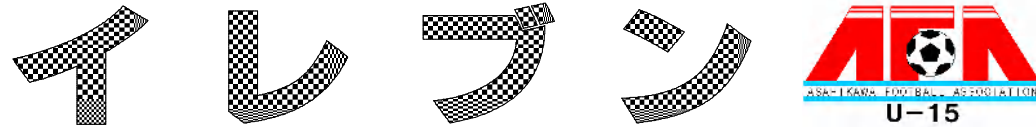
D1-A	忠和	TRAUM	附属	広陵	増毛	東光	富良西	中富良	勝	分	敗	勝点	敗点	失点	得点								
忠和		○1-0	○6-0	△1-1	○3-0	○2-0	△2-2	○4-0	△1-1	○7-1	○1-0	○2-0	○2-0	○7-0	○7-0	14	11	3	0	36	46	5	41
TRAUM SV	●0-1	●0-6		●0-1	○4-0	●0-5	●1-2	○1-0	○6-0	○2-1	○5-0	○4-1	○4-0	○5-0	○3-1	14	9	0	5	27	35	18	17
附属	△1-1	●0-3	○1-0	●0-4		△1-1	●1-2	○2-1	○2-0	○3-0	○1-0	○3-0	○1-0	△1-1	○8-0	14	8	3	3	27	25	13	12
広陵	●0-2	△2-2	○5-0	○2-1	△1-1	○2-1		○5-0	●2-6	△1-1	●0-1	○3-1	○7-0	●1-2	○5-0	14	7	3	4	24	36	18	18
増毛	●0-4	△1-1	●0-1	●0-6	●1-2	●0-2	●0-5	○6-2		●2-3	○4-1	●1-2	○7-0	●0-2	○6-3	14	4	1	9	13	28	34	-6
東光	●1-7	●0-1	●1-2	●0-5	●0-3	●0-1	△1-1	○1-0	○3-2	●1-4		●1-2	●0-1	○6-1	○5-0	14	4	1	9	13	20	30	-10
富良野西	●0-2	●0-2	●1-4	●0-4	●0-3	●0-1	●1-3	●0-7	○2-1	●0-7	○2-1	○1-0		●1-2	○1-0	14	4	0	10	12	9	37	-28
中富良野	●0-7	●0-7	●0-5	●1-3	△1-1	●0-8	○2-1	●0-5	○2-0	●3-6	●1-6	●0-5	○2-1	●0-1		14	3	1	10	10	12	56	-44
D1-B	緑サテ	啓北	北星	名寄SC	富良東	東明	F-SOL	上富良	勝	分	敗	勝点	敗点	失点	得点								
緑が丘サテライト		△0-0	○3-1	△1-1	△0-0	●1-3	○2-1	△1-1	○3-0	○1-0	●1-3	○2-0	○1-0	○2-0	○5-1	14	8	4	2	28	23	11	12
啓北	△0-0	●1-3		○1-0	○4-2	●2-3	△4-4	○1-0	○2-1	○2-0	●0-1	○3-2	△1-1	○4-1	○4-2	14	8	3	3	27	29	20	9
北星	△1-1	△0-0	●0-1	●2-4		○4-1	○2-0	○2-0	●1-3	○3-0	△2-2	○4-0	○1-0	○1-0	○3-0	14	8	3	3	27	26	12	14
名寄SC	○3-1	●1-2	○3-2	△4-4	●1-4	●0-2		△1-1	●1-2	○2-1	○1-0	○7-1	○6-0	○5-0	○5-0	14	8	2	4	26	40	20	20
富良野東	△1-1	●0-3	●0-1	●1-2	●0-2	○3-1	△1-1	○2-1		○1-0	●1-5	○2-1	△0-0	○2-0	○2-0	14	6	3	5	21	16	18	-2
東明	●0-1	○3-1	●0-2	○1-0	●0-3	△2-2	●1-2	●0-1	●0-1	○5-1		○2-1	●2-3	○4-0	○2-0	14	6	1	7	19	22	18	4
F-SOL永山	●0-2	●0-1	●2-3	△1-1	●0-4	●0-1	●1-7	●0-6	●1-2	△0-0	●1-2	○3-2		△0-0	●0-1	14	1	3	10	6	9	32	-23
上富良野	●0-2	●1-5	●1-4	●2-4	●0-1	●0-3	●0-5	●0-5	●0-2	●0-2	●0-4	●0-2	△0-0	○1-0		14	1	1	12	4	5	39	-34

ディビジョン2得点ランキング

1 D 楠本 悠羽 (鷹栖中学校3年) 27点	D 白籬 瑞紀 (六合中学校2年)
2 E 伊藤 翼 (留萌中学校3年) 25点	D 神田 光 (TRAUM SV旭川B 2年)
3 C 中田 岳 (士別中学校3年) 24点	19 C 本庄 朝日 (東陽中学校2年) 8点
4 D 江添 達也 (東川中学校3年) 19点	E 小山 陽 (神居東中学校3年)
5 D 濱坂 璃丘 (鷹栖中学校2年) 18点	21 C 樋口 天斗 (美深中学校2年) 7点
6 C 大友 恒成 (東陽中学校3年) 14点	C 井川 博彰 (名寄市立名寄東中学校3年)
7 C 柴崎 流真 (士別中学校2年) 13点	C 高橋 東颯 (東陽中学校) 1年
C 大坊 斗真 (士別南中学校3年)	D 寺西 養太 (東川中学校2年)
E 大平 駿 (神居東中学校2年)	D 本城 拓真 (鷹栖中学校3年)
E 土井 竜玖 (春光台中学校3年)	26 C 柳瀬 紘也 (士別中学校3年) 6点
11 C 弓場 励 (士別中学校3年) 12点	C 鈴木 来夜 (北門中学校) 2nd 2年
C 新見 空 (士別南中学校2年)	D 山田 陸人 (東川中学校3年)
D 木下 蒼馬 (神楽中学校2年)	D 長岩 武輝 (神楽中学校2年)
14 C 幸田 龍汰 (東陽中学校3年) 10点	D 西田 泰之 (鷹栖中学校3年)
15 C 武田 朋也 (士別中学校2年) 9点	E 松浦 晃也 (春光台中学校3年)
C 高橋 汐夢 (当麻FC 3年)	D 市川 七海 (鷹栖中学校) 1年

D2-C	東陽	士別	北2nd	美深	士別南	東神楽	名寄東	当麻	勝	分	敗	勝点	敗点	失点	得点								
東陽		○4-2	○2-0	△0-0	○2-0	△1-1	○3-1	○2-1	○2-1	○6-0	○4-1	○3-0	○8-1	○11-1	○8-1	14	12	2	0	38	56	10	46
士別	●2-4	●0-2		△0-0	○2-0	○3-2	●0-1	○3-1	○7-3	○3-1	○10-0	○9-0	○13-0	○5-1	○12-1	14	10	1	3	31	69	16	53
北門2nd	△0-0	●0-2	△0-0	●0-2		○2-0	●0-1	△1-1	○3-0	○3-0	○6-0	○2-0	○6-0	○2-1	○6-0	14	8	3	3	27	31	7	24
美深	△1-1	●1-3	●2-3	○1-0	●0-2	○1-0		●0-1	○2-0	○2-0	○5-0	○4-1	△1-1	●1-2	○10-0	14	7	2	5	23	31	14	17
士別南	●1-2	●1-2	●1-3	●3-7	△1-1	●0-3	○1-0	●0-2		○5-0	○6-0	○9-1	○5-2	○7-1	○2-0	14	7	1	6	22	42	24	18
東神楽	●0-6	●1-4	●1-3	●0-10	●0-3	●0-6	●0-2	●0-5	●0-5	●0-6		○3-1	●1-3	○4-1	△1-1	14	2	1	11	7	11	56	-45
名寄東	●0-3	●1-8	●0-9	●0-13	●0-2	●0-6	●1-4	△1-1	●1-9	●2-5	●1-3	○3-1		●0-6	○6-1	14	2	1	11	7	16	71	-55
当麻FC	●1-11	●1-8	●1-5	●1-12	●1-2	●0-6	○2-1	●0-10	●1-7	●0-2	●1-4	△1-1	○6-0	●1-6		14	2	1	11	7	17	75	-58
D2-D	鷹栖	東川	神楽	TRAUM B	六合	J-ELM	中央	光陽	勝	分	敗	勝点	敗点	失点	得点								
鷹栖		○2-1	○3-1	△0-0	○4-0	○8-0	○5-0	○4-0	○4-2	○8-0	○2-0	○6-1	○7-0	○11-0	○7-0	14	13	1	0	40	71	5	66
東川	●1-2	●1-3		●0-3	○4-2	○3-0	○1-0	○7-0	△0-0	○3-1	△0-0	○5-0	○3-0	○11-0	○11-1	14	9	2	3	29	50	12	38
神楽	△0-0	●0-4	○3-0	●2-4		○3-1	●0-6	○6-1	○2-1	○4-0	○2-0	●0-2	○7-1	○5-0	○6-1	14	9	1	4	28	40	21	19
TRAUM B	●0-8	●0-5	●0-3	●0-1	●1-3	○6-0		○1-0	○3-2	○5-3	○1-0	○4-3	○4-0	○2-1	○7-1	14	9	0	5	27	34	30	4
六合	●0-4	●2-4	●0-7	△0-0	●1-6	●1-2	●0-1	●2-3		○6-0	●0-1	△0-0	○3-2	○5-0	○2-0	14	4	2	8	14	22	30	-8
J-ELM永山	●0-8	●0-2	●1-3	△0-0	●0-4	●0-2	●3-5	●0-1	●0-6	○1-0		●0-2	○4-1	○4-0	○2-1	14	4	1	9	13	15	35	-20
中央	●1-6	●0-7	●0-5	●0-3	○2-0	●1-7	●3-4	●0-4	△0-0	●2-3	○2-0	●1-4		○7-0	○7-2	14	4	1	9	13	26	45	-19
光陽	●0-11	●0-7	●0-11	●1-11	●0-5	●1-6	●1-2	●1-7	●0-5	●0-2	●0-4	●1-2	●0-7	●2-7		14	0	0	14	0	7	87	-80
D2-E	春光台	留萌	神居東	明星	神居	附2nd	港南	勝	分	敗	勝点	敗点	失点	得点									
春光台		△3-3	○2-1	●1-2	○4-0	○3-0	○3-1	○1-0	○6-1	○4-2	○1-0	○2-1	○4-0		12	10	1	1	31	34	11	23	
留萌	△3-3	●1-2		●1-3	○3-1	○3-0	○6-0	○4-1	○1-0	○6-1	○6-0	○2-0	○7-0		12	9	1	2	28	43	11	32	
神居東	○2-1	●0-4	○3-1	●1-3		○2-0	○1-0	○2-0	△2-2	○3-0	○5-1	○5-1	○8-0		12	9	1	2	28	34	13	21	
明星	●0-3	●1-3	●0-3	●0-6	●0-2	●0-1		○5-0	○4-1	○3-0	△0-0	○4-0	○3-0		12	5	1	6	16	20	19	1	
神居	●0-1	●1-6	●1-4	●0-1	●0-2	△2-2	●0-5	●1-4		○2-1	○2-0	○2-1	○2-0		12	4	1	7	13	13	27	-14	
附属2nd	●2-4	●0-1	●1-6	●0-6	●0-3	●1-5	●0-3	△0-0	●1-2	●0-2		○2-1	○1-0		12	2	1	9	7	8	33	-25	
港南	●1-2	●0-4	●0-2	●0-7	●1-5	●0-8	●0-4	●0-3	●1-2	●0-2	●1-2	●0-1			12	0	0	12	0	4	42	-38	

33 C 丸山 優希 (美深中学校3年) 5点	52 河合優宇斗 (美深2年)
C 工藤 文 (名寄東中学校2年)	大野秀寿 (美深1年) 三留大和 (士別3年)
C 白川 龍 (北門2nd 2年)	工藤一太 (士南3年) 小鳥太斗 (六合2年)
D 岡田 尚大 (中央中学校3年)	高橋龍平 (士南1年) 高橋一輝 (東陽2年)
D 山田 大斗 (J-ELM永山 3年)	岡 駿弥 埴生 拓実 (北門2nd2年)
D 管野 鼓太郎 (神楽中学校3年)	薄 優太 (当麻2年) 清井綾麻 (中央2年)
D 長谷部 航 (鷹栖中学校3年)	渡邊大騎 加賀谷嶺士 (六合3年)
E 佐賀 勇斗 (留萌中学校2年)	黒川陽海 山本陽太 (東川3年)
E 岩淵 辰也 (春光台中学校3年)	田窪竜希 (光陽2年) 金津晶士 (光陽1年)
42 C 高橋 優智 (美深中学校3年) 4点	米森成耶 (神居3年) 齊藤大隼 (鷹栖3年)
C 石川 大智 (美深中学校) 1年	奥山哲多 (J-ELM3年) 並木竣亮 (2年)
D 宮越 鴻羽 (中央中学校2年)	篠永舜凱 穴田雄真 (TRAUM旭川B2年)
D 田崎 岳 (神楽中学校3年)	窪田拓斗 (TRAUM2年) 晴披勇紀 (1年)
E 渋谷 岳一 (春光台中学校2年)	宇治楓人 (留萌3年) 伊藤紫音 (神楽3年)
E 那須 威吹 (明星中学校2年)	安井欽太 (神東2年) 金内勇起 (春台3年)
E 狩野 壯太 (明星中学校2年)	奥野正曜 (附属2nd2年)
E 北野 則行 (明星中学校2年)	
E 鈴木 アキト (神居中学校3年)	
C 遠藤 那弥 (東陽中学校2年)	



平成28年9月30日発行

北海道コンサドーレ旭川U-15が連覇を達成！

平成28年度あさひかわ新聞杯第7回旭川・道北地区カブスリーグU-15
平成28年度イレブン杯サッカー大会は、10月1日に決勝が行われました。道カブスのコンサ旭川と地区カブスの北星との対戦となったカードは、コンサが終始北星を圧倒！伊藤のハットトリック、松澤の2得点などで7対0で破り、連覇を達成しました。

決勝 10月1日（土）東光スポーツ公園
コンサ旭川7-0（2-0）北星
得点者 米倉（25分）、松澤（30分+0分、31分）、伊藤（40分、44分、53分）、
工藤（55分）（コ）

コンサ GK島田（土門） DF江良（淡路）、成瀬（山内）、喜多（藤原）、
米倉（荒川） MF越後、大間（工藤）、幸坂（中村）、川本（谷）
FW深道（伊藤）、松澤

北星 GK林 DF金平、前川、西田、小西（山本） MF八幡（高桑）、藤谷、
岩田（中島）、向井、FW三浦（久保）、杉田（中島）

自陣に引いてブロックを形成する北星に対し、コンサは越後、喜多が最終ラインでビルドアップ。深道のポストプレーに幸坂、大間がからんでワンツーリターンから崩しにかかる。しかし北星は林の好守や金平、前川が最後のところで体を寄せてフリーでシュートを打たせず、両チームスコアレスのまま試合は続く。深道、大間が好シュートを放つものの、GK林もファインセーブを連発する。25分コンサは米倉がドリブルから均衡を破る先制シュートを決める。さらに前半追加タイムには深道、松澤とと右サイドを崩し最後は大間が決めて2対0で前半を折り返す。メンバーを9人入れ替えて臨んだ後半、開始1分で幸坂が3点目を奪う。40分には淡路の折り返しを伊藤が決めて4点目を奪うと、伊藤は44分工藤、53分淡路のアシストからハットトリックを完成。55分には伊藤の折り返しを中村がスルーして工藤がとどめを刺す7点目を奪い大勝。連覇を達成した

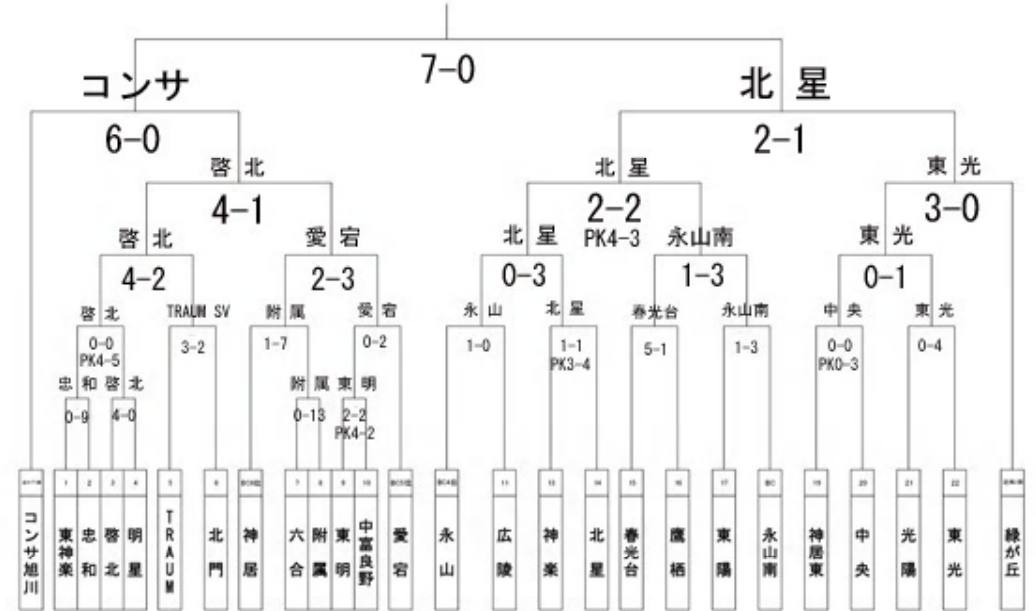


道北ブロックカブス、地区カブスD1参入をかけた開幕！

平成28年度第6回旭川・道北チャレンジリーグ

10月1日（土）東光スポーツ公園
E 士別4-1（1-0）富良野西
得点者 柴崎（2分、32分）、武田朋（49分、56分）（士）清水（31分）（富）
士別 GK澤田 DF城野、泉田、山岡、尾形 MF武田朋、水留、柴崎、寺澤、菊地
富良野西 GK奈良 DF増田、澤田、磯江、内海 MF武井、仁科 FW久田、清水

北海道コンサドーレ旭川U-15



C 上富良野1-1（1-1）神楽
得点者 岡澤（7分）（上）木村（28分）（神）
上富良野 GK村太 DF秋田谷、菊池、金子、浦島 MF白井（一條）、岸田、
近藤（都知木）、岡澤、千葉 FW齋藤
神楽 GK今井 DF大盛、野田、栢木大、栢木楓 MF木村、藤本、木下、
谷口（松尾）、中山（大野） FW長岩

チャレンジリーグは10月1日（土）に東光スポーツ公園で開催しました。グループEの富良野西と士別は9人と10人の対戦となりました。2分士別は柴崎がミドルシュートを決めて先制します。富良野西も31分仁科のアシストから清水が同点ゴールを決めます。しかし士別は32分柴崎がPKを決めると、49分、56分と武田朋が連続得点。柴崎の3得点にからむ活躍で初戦を白星で飾りました。上富良野と神楽は、上富良野が岡澤、神楽が木下を中心の攻撃します。7分上富良野は岡澤が先制点を奪いますが、神楽は28分藤本のスルーパスから木村が同点ゴールを決めてドローに終わりました。

10月2日（日）東光スポーツ公園
E 春光台2-1（1-0）明星
得点者 梅村（29分）、入田（35分）（春）星野（55分）（明）
春光台 GK石川 DF梅村、曲淵、水本、野原 MF山崎、加藤、入田、青木、門井
FW渋谷
明星 GK佐藤 DF東海林、佐藤、梅原、柴田（吉田） MF谷、小林（三島）、
佐々木、気田、成田 FW星野

10月2日（日）東光スポーツ公園での2日目は昨日D2決勝リーグで3位となってチャレンジリーグに回るようになった春光台が早速初戦を戦いました。序盤から入田、渋谷を中心に押し気味に試合を進める春光台のペースで試合は進みます。29分には入田のCKを梅村が押し込んで先制します。さらに35分には加藤のラストパスから入田が2点目のゴールを決めます。明星も星野のスピードを生かした攻撃で反撃。55分にはその星野が1点を返しますが、届かず。春光台が初戦を白星で飾りました。